

## IV 事業

# 1 平成28年度事業報告

公1 事務局事業

38,034,392 円

## 1 文化事業 ..... 38,034,392 円

平成28年9月に設立した「アーツカウンシル新潟」の運営を通じ、市民の自主的な文化芸術活動を支援したほか、新潟市の文化的な環境の充実、各分野の文化活動の活性化を目的とした事業を実施した。

### (1) アーツカウンシル新潟の運営 ..... 23,442,161 円

東京2020大会に向けた文化プログラムに全市一体で取り組み、市民の文化芸術活動の活性化を図るとともに、国際観光の振興や経済活動の推進につなげ、大会終了後もその成果を継承し、持続的な文化創造交流都市の推進体制を構築することを目的に、1.市民文化芸術活動支援、2.調査・研究、3.情報発信、4.企画立案の機能を有する専門人材による組織「アーツカウンシル新潟」を公益財団法人新潟市芸術文化振興財団内に設立した。

#### 【人員確保・人材育成】

○H28年度 専門人材の募集・配置 [PD1名、PO2名、スタッフ（臨時）1名]

・設立日 平成28年9月26日

○H29年度 専門人材の公募・選考 [PO3名（新規）]

#### ① アーツカウンシル事業 (19,656,267)

##### 【文化芸術活動の支援】

文化芸術等に関する市民団体等の相談受付窓口を開設した。

また、市民主体の文化芸術活動の活性化と、持続・自律化に向けて、当財団が実施している既存の文化芸術活動支援助成事業の募集・助言（相談）・審査・支援を行うとともに、市や国、民間財団等が実施する助成制度を活用した支援を行った。

##### ○相談窓口の開設

・開設日 平成28年10月6日

・市民団体等からの相談実績：10団体等から12件

（うち1件は企画、広報、クラウドファンディング等イベント開催支援を含む）

##### ○既存助成事業の募集・助言（相談）・審査・支援

・平成28年度助成事業に対する評価・助言（相談）に向けた視察

・平成29年度上期分助成事業の募集・審査・助言（相談）

（申請件数17件、採択件数13件、申請団体に対する助言（相談）14件）

##### ○市や国、民間基金等が実施する助成制度を活用した支援

・市民団体の助成原資確保に向けた平成29年度芸術文化振興基金への補助金申請

・水と土の市民プロジェクト2016成果報告会 ワークショップモデレーターとして参加

[実施日：平成29年2月19日、参加：11団体15人]

##### ○文化情報スペースの開設・運営

・アーツカウンシル新潟のPRと、市民文化芸術活動団体の掘り起しや交流によるネット

ワーク形成等を目的に、市民が気軽に相談・利用できる文化情報スペースをアーツカウンシル新潟事務室内に開設し、運営を開始した。

・開設日 平成 29 年 2 月 10 日

○交流イベント実績ゲストを交えた交流企画「語りの場」の開催

第 1 回 あるきながら 地域資源と課題をみつける

[開催日：平成平成 29 年 3 月 19 日、参加：20 人、ゲスト：今和泉隆行、野内隆裕（敬称略）]

### 【情報発信】

東京 2020 大会に向けた新潟市における文化プログラムを効果的に発信し、海外からの誘客につながる情報を発信するため、多言語対応や「文化情報プラットフォーム」との連携を想定したホームページを開設するとともに、アーツカウンシル新潟が行う支援情報のほか、文化プログラム推進に向けて効果的に情報発信を行うためのツールを作成した。

○アーツカウンシル新潟 公式ホームページの開設 [開設日 平成 29 年 3 月 30 日]

○アーツカウンシル新潟 facebook ページの開設

[開設日：平成 29 年 1 月 5 日、投稿実績：38 件、内容：助成金情報、支援事業等]

○アーツカウンシル新潟 紹介チラシの作成 [作成部数：1,000 部]

### 【調査・研究】

文化芸術活動に関する相談受付、文化施策の企画・立案に必要な調査・研究を行った。

○新潟市芸術文化状況に関する基礎調査

・調査時期 平成 28 年 10 月～平成 29 年 3 月（随時）

・調査方法 各種文献、過去の新聞記事、関係者ヒヤリング、市民意識調査分析等

○先進地視察・ヒヤリング

・調査対象 英国ハル市、ロンドン市

・調査時期 平成 29 年 3 月 21 日～29 日

・調査内容 英国文化都市の実施体制、ロンドン 2012 大会文化プログラムの成果（大会終了後）等

### 【企画・立案】

市の文化政策として行う事業に対して、調査等に基づく専門的な見地から助言や提言を行ったほか、市職員向けの勉強会を開催した。また、新潟市文化創造交流都市ビジョン策定と併せて、アーツカウンシル新潟の今後の取組の方向性を示す中長期計画を策定した。

○アーツカウンシルに関する勉強会 [平成 28 年 10 月 27 日、参加数 60 人]

○社会包摂に関する文化政策勉強会 [開催回数 3 回、参加数 のべ 36 人]

② 文化行政調査研究「全国文化プログラム推進調査」事業 (3,785,894)

2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、全国各地の文化プログラムを実施する意欲を持つ地方自治体や企業、文化団体、学校等の実施、検討状況を調査し、情報を一元的に集約するとともに、文化庁を中核とし、各主体とのネットワークを構築・強化することを目的として、本調査を実施した。

(2) 主催事業 ..... 6, 192, 207 円

① ミニライブコンサート (295,752)

新潟市内の演奏家の発表の場をつくり出すとともに、市役所を訪れた市民が気軽に音楽を楽しむコンサートを開催した。

開催日 毎月第3水曜日 午後0時20分～午後0時50分

場 所 市役所本庁舎1階市民ロビー

② 坂口安吾顕彰事業 (5,896,455)

新潟市が管理する安吾 風の館（旧市長公舎）で下記展覧会を開催したほか、「坂口安吾デジタルミュージアム（HP）」の充実、安吾顕彰団体と連携を図っての生誕祭、第7回安吾講座—もっと知りたい安吾の魅力—（参加者30名）の実施、小中学生の総合学習や新潟市が実施する動く市政教室、さわやかトーク宅配便への協力等により安吾の普及啓発に努めた。また、引き続き関係資料の調査研究を行った。

・『『風博士』と『墮落論』とその時代』展

開催日 平成28年4月2日～7月18日 (93日間)

内 容 坂口安吾の文壇デビュー作「風博士」と戦後一躍流行作家となる契機になった「墮落論」は、安吾にとって重要な作品であるが、同時に昭和初期、戦後という時期は、文壇にとっても大きな転換期であった。そこで「風博士」「墮落論」の作品を中心に、それぞれの作品が発表された時代背景を紹介し、安吾文学との関連を想起していただく展示を行った。

春の朗読会 5月7日 朗読作品「ふるさとに寄する讃歌」

朗読：中津川英子（フリーアナウンサー）（参加者10名）

入場者 1,714人

・「第4回 旅 安吾の新日本地理—高麗神社の祭の笛—」展

開催日 平成28年7月30日～11月20日 (100日間)

内 容 1951年「安吾の新日本地理—武蔵野の巻—」でとりあげた、埼玉県日高市の高麗神社の祭りを紹介。現日高市は、716年高句麗からの渡来人が集められ、高麗郡がつけられた地で、地名や名前にその名残がある。高句麗の王族が祀られ、その子孫が代々官司をつとめる高麗神社。祭礼に奉納される獅子舞を見た安吾は、その笛の音に引きこまれ、渡来人の歴史に思いを馳せた。高麗郡建郡1300年にあたる本年、安吾がとりあげた高麗郡や高麗神社の歴史と独特な獅子舞を映像と録音も使って紹介した。

入場者 2,400人

・「安吾のふるさと」展

開催日 平成28年12月3日～平成29年3月20日 (87日間)

内 容 「ふるさと」という言葉は、一般に自分の生まれ育った場所を示すが、安吾は16歳で東京の中学に転校して新潟を離れる。帰省しても自分の生まれ育った家は取り壊されてなくなったことも、「ふるさと」を特別な言葉として意識させたようだ。寄居浜近くの詩碑「ふるさとは語ることなし」や自伝的小説から、安吾はふるさと新潟をどう思っていたのだろうか、と考える人は多い。安吾作品のなかで使われる「ふるさと」という言葉や、

新潟に関する記述から、安吾が「ふるさと」をどう捉え、感じていたのか、「ふるさと」はどのような存在だったのかを考える展示を行った。

入場者 970人

(3) 共催事業 ..... 4,482,972円  
共催事業

対象が市内広域におよぶ、文化振興に大きく貢献する以下の文化事業を共催し、負担金を支出した。

- ・第30回新潟市伝承芸能保存会 郷土芸能公演「郷芸」 (300,000)  
開催日 平成28年7月18日 入場者 212人
- ・2016にいがた総おどり祭(下駄総踊り) (1,000,000)  
開催日 平成28年9月17日～19日 来場者 160,640人
- ・第64回新潟市芸能まつり (2,500,000)  
開催日 平成28年8月7日～平成29年2月5日 入場者 14,869人
- ・第48回新潟市美術展 (350,000)  
開催日 前期：平成28年10月12日～16日／後期：平成28年10月19日～23日  
入場者 5,753人

(4) 表彰顕彰事業 ..... 105,624円

新潟市で開催される公募展に財団賞を交付し、底辺の拡大を図った。

- ・新潟市美術展 6部門
- ・アークベル県民アマチュア絵画展 2部門
- ・新潟光風会展 1部門
- ・新潟県工芸会展 1部門
- ・二科新潟展 1部門

(5) 支援助成事業 ..... 3,808,700円

市民の自発的な文化活動の活性化と新潟市の文化基盤の充実を目的として、市民が行う文化事業に対して、申請時期を上期・下期の2期に分け、上限20万円で助成金を交付した。(助成対象事業は審査会に諮って決定)

期別	事業実施期間	申請件数	交付件数	交付金額
平成28年度 上期	平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで	14件	13件	2,410,000円
平成28年度 下期	平成28年10月1日から 平成29年3月31日まで	12件	10件	1,280,000円
合 計		26件	23件	3,690,000円

(6) 芸術家支援事業 ..... 2,728円

新潟市が実施する下記の芸術家支援制度について、広報、申請受付、融資金の振込などの事

務を受託した。

- ・助成金等内定者資金融資制度  
融資金数 2件  
融資金額 534,681円

## 2 会議の開催状況

### (1) 評議員会

- ① 第1回(定時) 平成28年6月2日
  - ・平成27年度事業報告及び決算について
  - ・評議員の選任について
  - ・理事の選任について
  - ・助成事業審査員の選任について
  - ・アーツカウンシルについての新潟市の動向について(報告)
- ② 第2回 平成28年8月9日【書面】
  - ・評議員の辞任に伴う補欠選任について
- ③ 第3回 平成28年11月25日【書面】
  - ・評議員の辞任に伴う補欠選任について
- ④ 第4回 平成29年3月30日【書面】
  - ・評議員の辞任に伴う補欠選任について
  - ・理事の辞任に伴う補欠選任について

### (2) 理事会

- ① 第1回 平成28年4月1日【書面】
  - ・常勤役員の報酬の金額等について
- ② 第2回 平成28年4月1日【書面】
  - ・常勤役員の報酬の金額等について
- ③ 第3回 平成28年5月18日
  - ・平成27年度補正予算について
  - ・新潟市民芸術文化会館「開館20周年記念事業」特定費用準備資金取扱規程の制定について
  - ・平成27年度事業報告及び決算について
  - ・定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について
  - ・アーツカウンシルについての新潟市の動向について(報告)
- ④ 第4回 平成28年6月2日
  - ・理事長及び常務理事の選定について
  - ・常勤役員の報酬の金額等について
  - ・事務局長の任命について
  - ・助成事業審査員の選任について
  - ・代表理事、業務執行理事の職務執行状況について(報告)

- ⑤ 第5回 平成28年7月4日
  - ・変更認定申請について
  - ・平成28年度補正予算について
  - ・規程、規則の一部改正(処務規程)について
  - ・特別職員就業規則の制定について
- ⑥ 第6回 平成28年8月2日【書面】
  - ・第2回評議員会(書面)の日時及び場所並びに目的である事項について
- ⑦ 第7回 平成28年11月22日【書面】
  - ・第3回評議員会(書面)の日時及び場所並びに目的である事項について
- ⑧ 第8回 平成28年12月22日【書面】
  - ・常勤役員の報酬の金額等について
- ⑨ 第9回 平成29年3月28日
  - ・アーツカウンシル新潟の今後の活動計画及び現状について(報告)
  - ・平成28年度補正予算について
  - ・規程、規則の一部改正(給与規程、職員就業規則、嘱託職員就業規則、臨時職員就業規則、育児休業規程、介護休業規程、処務規程)について
  - ・平成29年度事業計画及び予算について
  - ・第4回評議員会(書面)の日時及び場所並びに目的である事項について
  - ・代表理事、業務執行理事の職務執行状況について(報告)

## ○ 新潟市民芸術文化会館及び新潟市音楽文化会館 1,321,606,954 円

## 1 文化事業 ..... 594,998,409 円

市民芸術文化会館の三つの専門ホールや音楽文化会館、県民会館等諸施設を十分に生かした、質の高い創造性あふれる鑑賞事業を主催するとともに、音楽などの愛好者の拡大とジュニアの育成を目的とした事業を行った。

また、市民芸術文化会館、音楽文化会館、及び県民会館を芸術文化活動の拠点施設に、全国に向けて創造的に音楽・舞台芸術などを発信しながら芸術文化の振興を図った。

## (1) 音楽事業 ..... 177,289,947 円

東京交響楽団との提携による質の高い演奏と幅広いプログラム内容の演奏会、日本を代表するコンサートホールにふさわしい演奏家を招聘した世界水準の演奏会や、音楽愛好者拡大のための演奏会、さらにオルガンの活用事業、オペラ・コンサート、音楽文化会館でのコンサートなど多彩な演奏会を開催することにより、聴衆の水準を高めるとともにその拡大に努めた。

また、各種講座の開催や普及プログラムにより市民の音楽活動の底辺の拡大や、ジュニアの育成の強化を図った。

## ① 鑑賞事業 (137,906,551)

## ー東京交響楽団シリーズー

## ・東京交響楽団新潟定期演奏会

第 95 回 平成 28 年 5 月 29 日(日) ～チャイコフスキー：交響曲第 4 番へ短調～

第 96 回 7 月 3 日(日) ～ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第 2 番へ短調～

第 97 回 9 月 18 日(日) ～メンデルスゾーン：交響曲第 2 番「讃歌」～

第 98 回 10 月 16 日(日) ～ショスタコーヴィチ：交響曲第 10 番へ短調～

第 99 回 11 月 6 日(日) ～ブラームス：交響曲第 4 番へ短調～

第 100 回 平成 29 年 3 月 19 日(日) ～レスピーギ：ローマ三部作

・コントホールへようこそ～わくわくキッズコンサート(5回公演) 平成 28 年 11 月 8 日(火)・9 日(水)

・特割コンサート 平成 28 年 11 月 9 日(水)

・東響定期+α 日本のオーケストラ No.8 名古屋フィルハーモニー交響楽団

平成 28 年 11 月 23 日(水/祝)

・東響定期+α ジョン・健・ヌッツォ テノールリサイタル 平成 28 年 6 月 5 日(日)

・東響定期+α イリーナ・メジューエワ ピアノ・リサイタル 平成 28 年 12 月 3 日(土)

## ーピアノ・リサイタルシリーズー

・No.34 イリーナ・メジューエワ ピアノ・リサイタル (再掲) 平成 28 年 12 月 3 日(土)

## ー歌の花束シリーズー

・Vol.26 ジョン・健・ヌッツォ テノールリサイタル (再掲) 平成 27 年 6 月 5 日(日)

- ・Vol.27 ドイツの詩と歌曲の愉しみ 平成 28 年 9 月 4 日(日)スタジオ A
- ・Vol.28 イル・デーヴ 平成 28 年 9 月 30 日(金)

ー室内楽シリーズー

- ・レ・ヴァン・フランセ 平成 28 年 10 月 26 日(水)

ーオルガンシリーズー

- ・山本真希リサイタルシリーズ No.21 平成 28 年 5 月 19 日(木)
- ・山本真希リサイタルシリーズ No.22 平成 29 年 2 月 25 日(土)
- ・オルガン・クリスマスコンサート 2016 平成 28 年 12 月 23 日(金)
- ・トン・コープマン リサイタル 平成 28 年 6 月 23 日(木)

ーりゅーとぴあオペラ劇場シリーズー

- ・オペラ・コンサート 2017～ 平成 29 年 3 月 11 日(土)

ーホール体験事業ー

- ・ 1 コインコンサート
  - Vol.82 「声楽」 平成 28 年 5 月 25 日(水)
  - Vol.83 「ヴァイオリン」 平成 28 年 6 月 16 日(木)
  - Vol.84 「ファゴット」 平成 28 年 7 月 5 日(火)
  - Vol.85 「オルガ」 平成 28 年 9 月 22 日(木/祝)
  - Vol.86 「ホルン」 平成 28 年 10 月 7 日(金)
  - Vol.87 「サクソフォン」 平成 28 年 12 月 7 日(水)
  - 1 コインコンサート “プレミアム” 平成 28 年 8 月 31 日(水)

ーその他ー

- ・茂木大輔のオーケストラコンサートシリーズ No.12 平成 28 年 6 月 12 日(日)
- ・スペイン国立管弦楽団 平成 28 年 7 月 22 日(金)
- ・硬派弦楽アンサンブル“石田組” 平成 28 年 8 月 28 日(日)
- ・オペラシアターこんにゃく座 オペラ 《ロはロボットのロ》 平成 28 年 5 月 5 日(木/祝)劇場
- ・宮川彬良とアンサンブル・ベガ (LFJ 新潟 2016) 平成 28 年 4 月 30 日(土)
- ・宮川彬良とアンサンブル・ベガ (LFJ 新潟 2016) 平成 28 年 5 月 1 日(土)
- ・ジュニアオーケストラ・フェスティバル 2016 in NIIGATA 平成 28 年 8 月 19～21 日(日)

② 育成・普及事業 (39,383,396)

ーオルガン事業ー

- ・オルガン普及プログラム

りゅーとぴあオルガン講座

ポジティブオルガン演奏コース I 平成 28 年 6 月 5 日(日)～7 月 17 日(日) 全 4 回

ポジティブオルガン演奏コース II 平成 28 年 10 月 16 日(日)～12 月 11 日(金) 全 5 回

リスナーコース	平成 28 年 6 月 5 日(日)~11 月 27 日 (日) 全 6 回
大オルガン演奏コース	
ジュニアコース (中・高生)	大オルガン使用の半年コース (継続あり)
基礎コース	大オルガン使用の 1 年コース (1 年のみ継続あり)
応用コース	大オルガン使用の 1 年コース (1 年のみ継続あり)
オルガン・サマーデイズ	平成 28 年 8 月 2 日 (火) 思いっきりオルガン演奏体験 平成 28 年 8 月 4 日 (木) オルガン見学会 平成 28 年 8 月 5 日 (金) オルガン体験レッスン
ニューイヤー・オルガンスペシャル	平成 29 年 1 月 14 日(土)1 コイン・オルガンコンサート 平成 29 年 1 月 15 日 (日) 思いっきりオルガン演奏体験
オルガン講座修了演奏会	平成 29 年 3 月 4 日(日)
オルガン音楽隊 (開催なし)	

ー市民参加合唱団ー

- ・にいがた東響コーラス 平成 28 年 6 月~平成 29 年 3 月

ージュニア等育成事業ー

- ・ジュニアオーケストラ教室育成事業
  - 第 35 回定期演奏会 平成 28 年 9 月 11 日(日)
  - クリスマス演奏会 平成 28 年 12 月 23 日(水/祝)
- ・全国公立ジュニアオーケストラ連絡協議会
  - 第 28 回幹事会 平成 28 年 5 月 21・22 日(日)
  - 第 29 回幹事会 平成 28 年 7 月 20 日(水)
  - 第 30 回幹事会 平成 28 年 10 月 19・20 日(浜松)
- ・ジュニア合唱団育成事業
  - 第 26 回定期演奏会 平成 28 年 7 月 17 日(日)
  - クリスマス演奏会 平成 28 年 12 月 18 日(日)
  - 第 39 回新潟県少年少女合唱団合同演奏会 平成 28 年 8 月 21 日(日)見附
  - 第 4 回にいがたジュニアコーラス・フェスティバル2017 平成 29 年 2 月 12 日(日)
- ・ジュニア邦楽合奏教室育成事業
  - 第 21 回定期演奏会 平成 28 年 7 月 31 日(日)音文
- ・ジュニア音楽教室第 13 回スプリングコンサート 平成 29 年 3 月 26 日(日)

ーその他ー

- ・りゅーとぴあアウトリーチ事業
  - 小山瑠美子のやっぱり歌が好き 平成 29 年 1 月 15 日 (日) SA
  - 小黒亜紀ピアノ・リサイタル 平成 29 年 1 月 17 日 (火) SA
  - 金子由香利フルートと室内楽の夜 平成 29 年 1 月 26 日 (木) SA
  - アウトリーチ (市内小学校ほか)  
平成 28 年 11 月 28 日(木)~平成 28 年 12 月 13 日 (火) 全 22 回
- ・気軽に音ステージ 平成 28 年 6 月 19 日 (日) 音文

- ・おんぶん・リレーコンサート 平成 28 年 10 月 28～30 日 (金～日) 音文
- ・コンサートホール企画連絡会議 平成 28 年 7 月 28・29 日 (木・金) 福岡
- 平成 29 年 3 月 2・3 日 (水・木) 東京

(2) 演劇事業 ..... 203,747,661 円

多様な専門機能を持つ劇場と伝統様式の能楽堂を活用し、公共や民間の劇場が製作した作品及び小劇場系の演劇作品や伝統芸能などの様々な公演を開催し、にぎわいのある劇場空間の創造と観客の拡大を目指した。さらに専門ホールの特性を活用した新潟発の演劇作品を創造し、全国に向けて発信した。また、「演劇スタジオキッズ・コース APRICOT」を通して次世代を担う子どもたちのなかから舞台芸術に携わる優れた人材や観客を育むとともに、地域の文化ホールとも連携を組み、広く演劇に携わる人材の育成と演劇活動の振興を図った。

① 鑑賞事業 (56,978,325)

- ・「家庭内失踪」 1 回公演 平成 28 年 4 月 12 日(火)
- ・「猟獣」 1 回公演 平成 28 年 5 月 4 日(水/祝)
- ・「第二十八回ふるまち新潟をどり」 2 回公演 平成 28 年 6 月 26 日(日)
- ・ロベール・ルパージュ「887」 2 回公演 平成 28 年 7 月 2・3 日(土・日)
- ・「市村座」 1 回公演 平成 28 年 8 月 24 日(水)
- ・白石加代子「百物語」シリーズ アンコール上演 1 回公演 平成 28 年 9 月 3 日(土)
- ・「ヒトラー、最後の 20000 年」 2 回公演 平成 28 年 9 月 10・11 日(土・日)
- ・キャラメルボックス「嵐になるまで待って」 1 回公演 平成 28 年 10 月 29 日(土)
- ・パルコ製作 向井理主演作「星回帰線」 3 回公演 平成 28 年 11 月 11・12 日(金・土)
- ・「遠野物語・奇ッ怪 其ノ参」 1 回公演 平成 28 年 11 月 23 日(水/祝)
- ・NE/ST 第 5 弾 東京デズロック「亡国の三人姉妹」2 回公演 平成 28 年 12 月 7・8 日(水・木)

② 育成・普及事業 (11,909,056)

- ・りゅーとぴあ演劇スタジオ キッズ・コース APRICOT 通年 (発表公演：夏季/アクトリチ/春季)
- ・りゅーとぴあ・演劇ワークショップ
- 「演劇ワークショップ」2 回 (講師：多田淳之介) 平成 28 年 8 月 30・31 日(火・水)
- 「リーディング体験ワークショップ 2017」A コース 2 回 (講師：長谷基弘)
- 平成 29 年 1 月 7・8 日(土・日)
- 「リーディング体験ワークショップ 2017」B コース 2 回 (講師：笹部博司)
- 平成 29 年 2 月 4・5 日(土・日)

③ 新潟発創造事業 (134,860,280)

- ・ふたりものがたり「乳房」 出演／内野聖陽、波瑠
- 平成 28 年 5 月 7 日(土)～15 日(日) 10 回公演 俳優座劇場
- 平成 28 年 5 月 21 日(土)・22 日(日) 2 回公演 劇場
- ・ふたりものがたり「檀」 出演／中井貴一、宮本信子
- 平成 28 年 7 月 19 日(火)～24 日(日) 7 回公演 草月ホール
- 平成 28 年 7 月 27 日(水) 1 回公演 劇場

- ・りゅーとぴあ発 物語の女たちシリーズ 第11弾  
「白い犬とワルツを」～私は白い犬～ 出演／草笛光子  
平成28年10月1日(土)1回公演 劇場  
平成28年10月3日(月)1回公演 博品館劇場
- ・りゅーとぴあプロデュース「オフェリアと影の一座」 出演／白石加代子ほか  
平成28年11月26・27日(土・日)2回公演 劇場  
平成28年11月30日(火)～12月4日(日)6回公演 東京芸術劇場
- ・りゅーとぴあ発 物語の女たちシリーズ 第2弾「燃えよ剣」再演 北海道、宮城 計7公演
- ・りゅーとぴあ発 物語の女たちシリーズ 第10弾「華岡青洲の妻」再演 兵庫、埼玉 計2公演
- ・極限に向き合う男 井上芳雄による「夜と霧」再演 福岡、京都 計2公演

(3) 能楽事業 ..... 24,880,679 円

伝統様式に則った本格的な能舞台の舞台を活用し、子どもから一般までを対象とした鑑賞公演と、能狂言に対する基礎的な知識や興味を高める能楽講座、ワークショップ等を開催した。また、子どもたちを対象としたお囃子と狂言のワークショップやアウトリーチ事業の能楽体験教室を開催して若年層への能楽普及を図った。

① 鑑賞事業 (21,305,602)

- ・「春の能楽鑑賞会」(宝生流) 2回公演 平成28年5月28日(土)
- ・「秋の能楽鑑賞会」(観世流) 2回公演 平成28年11月6日(日)
- ・野村万作・萬斎狂言公演 2回公演 平成28年11月12日(土)
- ・馬場あき子特選 能楽鑑賞会 1回公演 平成28年12月11日(日)
- ・若手能 1回公演 平成29年3月20日(月/祝)

② 育成・普及事業 (3,575,077)

- ・能楽基礎講座 若手能楽師に聞く能の楽しみ 年3回 平成28年6月25日(土)  
平成28年9月4日(日)  
平成28年12月3日(土)
- ・春能プレ講座 平成28年4月17日(日)
- ・観世流能楽鑑賞教室(観世文庫共催)  
舞の習い 8回 平成28年6月11日(土)～8月26日(金)
- ・秋能プレ講座 平成28年10月16日(日)
- ・能楽体験教室 [謡](学校訪問) 平成28年6月10日(金), 12月12日(月)  
平成29年2月17日(金)
- ・能楽ワークショップ [囃子](能楽堂・市内小中学校) 平成28年10月4・5日(火・水)
- ・能楽ワークショップ [狂言](能楽堂・市内小中学校) 平成29年2月22・23日(水・木)
- ・「さわってみよう能の世界」 平成29年1月22日(日)

(4) 舞踊事業 ..... 138,074,730 円

全国唯一のレジデンシャル・ダンス・カンパニーNoismの活動を通して、水準の高い新潟オリジナルの舞踊作品を国内外に向けて創造発信し舞台芸術の振興を図った。さらにアーティストが地域に定住する特性を生かし、舞台芸術に携わる優れた人材や観客を育んだ。また、新潟

市などとの協働・連携や他都市の劇場・音楽堂等との連携・協力関係を構築することから、全  
市的及び国内における拠点施設としての地位と役割を高め、文化創造都市としての更なるイメ  
ージ向上に努めた。

① 新潟発創造事業 (123,341,154)

・りゅーとびあ レジデンシャル・ダンス・カンパニー Noism 運営事業

(公演事業)

・Noism 劇的舞踊 Vol.3 「ラ・バヤデールー幻の国」

新潟公演 りゅーとびあ・劇場 3回公演 平成28年6月17日(金)～19日(日)

神奈川公演 KAAT 神奈川芸術劇場 3回公演 平成28年7月1日(金)～3日(日)

兵庫公演 兵庫県立芸術文化センター 2回公演 平成28年7月8日(金)、9日(土)

愛知公演 愛知県芸術劇場 1回公演 平成28年7月16日(土)

静岡公演 静岡芸術劇場 2回公演 平成28年7月23日(土)、24日(日)

鳥取公演 米子文化ホール 1回公演 平成28年9月24日(土)

・Noism1 近代童話劇シリーズ Vol.2 「マッチ売りの話」 「passacaglia」

新潟公演 りゅーとびあ・スタジオ B 12回公演 平成29年1月20日(金)～29日(日)

平成29年2月17日(金)～26日(日)

埼玉公演 彩の国さいたま芸術劇場 5回公演 平成29年2月9日(木)～12日(日)

・Noism2 定期公演 「火の鳥」 「ETUDE」

りゅーとびあ・スタジオ B 5回公演 平成28年12月16日(金)～18日(日)

(その他受託事業)

・Noism2 学校出前公演 「火の鳥」 (新潟市踊り文化推進事業)

岩室中学校 平成28年11月8日(火)

白南中学校 平成28年11月15日(火)

小合中学校 平成28年11月16日(水)

・国際交流基金主催事業 Noism 劇的舞踊 Vol.3 「ラ・バヤデールー幻の国」 ルーマニア公演

ブカレスト・国立劇場 平成29年3月30日(木)

② 普及事業 (237,598)

・「柳都会」第15回 平田オリザ×金森穰 りゅーとびあ・能楽堂 平成28年4月23日(土)

「柳都会」第16回 田根剛×金森穰 りゅーとびあ・スタジオ B 平成28年6月26日(日)

・Noism サマースクール 2016 りゅーとびあ・スタジオ B 平成28年7月27日～31日(日)

・こどものためのからだワークショップ りゅーとびあ・練習室5 平成28年7月31日(日)

・大人のためのからだワークショップ りゅーとびあ・練習室5 平成28年7月31日(日)

(その他受託事業)

・Noism ワンデイスクール事業 (新潟市踊り文化推進事業)

りゅーとびあ・スタジオ B 平成29年3月5日(日)

・中学校出前授業 「新潟から世界へ～イメージが道を開く」 (新潟日報リーダーズ倶楽部)

早通中学校 平成28年11月1日(火)

・親子のためのからだワークショップ (東青山小学校 PTA)

東青山小学校 平成28年11月5日(土)

③ 鑑賞事業 (14,495,978)

・フィリップ・ドゥクフレ「コンタクト」 りゅーとぴあ・劇場 2回公演

平成28年10月22日(土)～23日(日)

(5) 共催事業 ..... 70,236 円

芸術団体等とのタイアップにより、効果的な事業運営と芸術文化の振興を図るほか、文化団体との共催による全国規模の事業を行った。

また、4月28日～30日に開催されたクラシック音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ新潟2016」では、新潟市などで構成される音楽祭実行委員会に財団も参加し、主催事業と連携を取りつつ、合わせて広範な集客を図った。

- ・ラ・フォル・ジュルネ新潟2016 平成28年4月29日(金)～5月1日(日)
- ・佐渡裕指揮 トーンキュンストラ管弦楽団 平成28年5月15日(日)
- ・西本智実指揮 モンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団 平成28年5月20日(金)
- ・ユンディ・リ ピアノ・リサイタル 平成28年6月11日(土)
- ・スペイン国立管弦楽団 平成28年7月22日(金)
- ・第64回新潟市芸能まつり 平成28年8月～12月音文ほか
- ・母と惑星について、および自転する女たちの記録 平成28年9月19日(月)
- ・由紀さおり・安田祥子30周年記念コンサート 平成28年9月19日(月)
- ・第23回 BeSeTo 演劇祭 新潟 平成28年10月1・2・7・8・14・15日
- ・タクフェス第4弾「椿姫」 平成28年11月3日(木/祝)
- ・新潟・沖縄・東京 伝統芸能の祭典 平成28年12月18日(日)
- ・第52回関東高等学校演劇研究大会(新潟会場) 平成28年12月24日(土)～25日(日)
- ・「第13回劇場で踊ろう!ダンスキッズ大集合」 平成29年1月8日(日)
- ・マームとジプシー「てんとてんを、むすぶせん。からなる、立体。そのなかに、つまっている、いくつもの。ことなつた、世界。および、ひかりについて。」  
平成29年3月2日(木)～4日(土)

(6) 広報営業事業 ..... 24,041,244 円

公演情報を積極的に発信するとともに、チケット購入者の拡大や大口の顧客確保並びに企業協賛の募集など、広報・営業活動を効果的に展開し、合わせて上質な施設機能を広くアピールして、会館の知名度の拡大と利用促進を図った。

なお、平成27年度から指定管理を受託した新潟県民会館の事業も併せて広報・営業活動を効果的に展開し、市民芸術文化会館、音楽文化会館、県民会館の3館一体管理による文化ゾーンとしての魅力を高めるための広報を展開した。

- ・広報・営業事業
- ・音楽広報事業
- ・演劇広報事業

(7) 調査研究諸費 ..... 1,037,390 円

次年度以降の事業の企画立案や円滑な施設運営を図るため、先進ホールの運営や優れた公演などについて調査・研究を進め、ノウハウの取得や人的交流の拡大に努めた。

(8) 事業企画諸費 ..... 11,816,745 円  
音楽・演劇・舞踊等の各分野において、その専門家からの指導・助言を受け、優れた芸術文化事業を効果的に企画・実施するとともに、専属オルガニストを引き続き配置し、オルガン音楽の魅力を内外に発信した。

- ・芸術監督（音楽部門・演劇部門・舞踊部門）
- ・専属オルガニスト

(9) 事業管理経費 ..... 14,039,777 円  
票券業務、託児サービス業務などを引き続き実施し、お客様の利便性の向上に努めた。

## 2 文化施設管理受託事業 ..... 726,608,545 円

(1) 市民芸術文化会館管理事業 ..... 600,359,728 円

平成10年10月に開館した市民芸術文化会館は、通年の自主事業・貸館事業等に市民を始めとする多くの方々に来館いただいている。

平成28年度も一層のサービス向上に努め、より多くの来館者に安心・快適に利用してもらえるよう管理運営を行った。

- ① コンサートホールの管理
- ② 劇場の管理
- ③ 能楽堂の管理
- ④ ギャラリーの管理
- ⑤ スタジオの管理
- ⑥ 練習室の管理

※ 平成28年度市民芸術文化会館入館者数 323,780 人

(2) 音楽文化会館管理事業 ..... 126,248,817 円

昭和52年11月に開館した音楽文化会館は、13の練習室と成果発表に多く使用されるホールを備えた全国でも特徴のある施設として永く市民に親しまれてきた。

平成10年度より当財団がその管理を受託している。

平成28年度も市民芸術文化会館及び県民会館との一体的な管理を図りながら会館の管理運営を行った。

- ① ホールの管理
- ② 練習室（13室）の管理

※ 平成28年度音楽文化会館入館者数 162,766 人

## 1 文化事業 ..... 12, 810, 765 円

大小の専門ホールなどの諸施設を活用した、大規模で質の高い、多様な鑑賞事業を展開するとともに、芸術の普及と県内の文化を担う人材の育成を図るための事業を実施した。

また 27 年度より、チケット購入システムや広報媒体について、市民芸術文化会館との共用を開始し、利用者の利便性の向上と事業の拡大・促進を図った。

## (1) 歌舞伎事業

・歌舞伎プレセミナー	1 回公演	平成 28 年 6 月 26 日 (日)
・松竹大歌舞伎 (夏公演)	2 回公演	平成 28 年 7 月 26 日 (火)
・歌舞伎プレセミナー	1 回公演	平成 28 年 10 月 2 日 (日)
・松竹大歌舞伎 (秋公演)	2 回公演	平成 28 年 10 月 2 日 (日)

## (2) オペラ事業

・ローマ・イタリア歌劇団 オペラ「ラ・ボエーム」	1 回公演	平成 28 年 6 月 28 日 (火)
--------------------------	-------	----------------------

## (3) 舞踏事業

・トリニティ・アイリッシュ・ダンス	1 回公演	平成 28 年 7 月 3 日 (日)
-------------------	-------	---------------------

## (4) ミュージカル事業

・宝塚歌劇「月組 全国ツアー」	2 回公演	平成 28 年 4 月 12 日 (火)
・劇団四季「ウエストサイド物語」	2 回公演	平成 28 年 8 月 19・20 日 (金・土)

## (5) 音楽事業

・ポールモーリア「ラブ・サウンズ・コンサート」	1 回公演	平成 28 年 5 月 14 日 (土)
・鼓童「ワンアース・ツアー 2016」	1 回公演	平成 28 年 12 月 1 日 (木)
・プラハ国立歌劇場「オペラ・ガラ・コンサート」	1 回公演	平成 28 年 11 月 13 日 (日)

## (6) 演劇事業

・「極楽町 1 丁目」	1 回公演	平成 28 年 6 月 14 日 (火)
・「頭痛・肩こり 樋口一葉」	1 回公演	平成 28 年 9 月 7 日 (水)
・「雪まろげ」	2 回公演	平成 28 年 11 月 12 日 (土)

## (7) 普及事業

・出張! 「佐渡太鼓体験交流館」	3 回	平成 29 年 2 月 5 日 (日)
・アウトリーチ「太鼓体験ワークショップ」	1 回	平成 29 年 2 月 6 日 (月)
・スタインウェイ・ピアノを弾こう	1 回	平成 29 年 3 月 12 日 (日)
・音楽アウトリーチ「ジョイント・コンサート」	1 回	平成 29 年 3 月 18 日 (土)

## (8) 育成事業

・アート・プロデュース講座	1 回	平成 29 年 3 月 14 日 (火)
---------------	-----	----------------------

2 文化施設管理受託事業 ..... 124, 067, 630 円

**新潟県民会館管理事業**

昭和 42 年 12 月に開館した新潟県民会館は、大小のホールと 2 つのギャラリー、4 つの会議室を中心に、コンサートや演劇、美術展、会議など幅広い用途で多くの方々に利用して頂いている。

平成 27 年度より当財団が県民会館の指定管理者となったが、これまで以上にお客様が安心かつ円滑に施設を利用して頂けるよう、上質なサービスの提供に努めるとともに、会館運営のさらなる効率化を図った。

- ① 大ホールの管理
- ② 小ホールの管理
- ③ ギャラリーの管理
- ④ 会議室、談話室の管理
- ⑤ 展示コーナーの管理

※ 平成28年度新潟県民会館入館者数 320, 173 人

## ○ 新潟市歴史博物館及び旧新潟税関庁舎等 133, 407, 237 円

## 1 文化事業 ..... 16, 292, 380 円

「新潟市域の歴史的特性を明らかにし、市民の歴史に対する理解を深めると共に、歴史を媒介とした市民交流を行うことにより、市民の社会的活動及び文化的活動に寄与する。」という博物館の設置目的を達成するため、以下の各種事業を行った。

## (1) 展示運営更新 ..... 82, 080 円

人と水の関りをテーマに新潟市の歴史を紹介。学芸員やボランティアによる展示解説を行った。また、平成 26 年度に新潟市が購入した福原家文書の中から、新潟奉行所・新潟県庁の役人を務めた福原貞造にかかわる資料を展示した。

## (2) 企画展示事業 ..... 7, 308, 072 円

市民に身近な題材や市民にとって興味深い資料・地域等をテーマとした計 4 本の企画展を実施した。

## ① 「第四国立銀行」展 (2,564,298)

明治 7 年に新潟県最初の銀行である第四国立銀行が開港場新潟で営業を開始したことを受け、その名を引き継ぐ第四銀行を軸に、新潟の近代の発展やその歩みを紹介した。また会期中には、長岡造形大学の平山育男教授による近代銀行建築と、伊東祐之副館長による銀行設立と地方金融に関しての 2 本の講演会を実施した。

開催期間 平成 28 年 4 月 9 日～5 月 29 日 44 日間

観覧者数 5,067 人 (うち有料観覧者 3,600 人、無料観覧者 1,467 人)

## ② むかしのくらし展「体と道具」 (1,134,927)

小学生を主な対象に、「かつぐ」「背負う」「打つ」などの道具の使い方に着目して、ガスや電気がなかった時代、手作りの道具や体を上手に使って暮らした知恵や工夫を紹介した。会期中に、天秤棒などを使って運ぶ体験や、杵を使って餅を搗く体験イベントを実施した。

開催期間 平成 28 年 9 月 10 日～11 月 27 日 69 日間

観覧者数 8,587 人 (無料観覧者)

## ③ 「近世黎明」展 (2,169,961)

湊町新潟の基礎を築いた堀直寄の越後入部 400 年を記念し、直寄に関する古文書や絵図、絵画などを展示しながら、直寄の時代の新潟や、新潟湊の発展や新田開発などをはじめとした彼の実績を紹介した。また会期中に、越後明暗流の尺八演奏会や、加茂市史編さん委員の佐藤賢次氏による講演会を実施した。

開催期間 平成 28 年 12 月 10 日～平成 29 年 1 月 29 日 37 日間

観覧者数 1,668 人 (うち有料観覧者 998 人、無料観覧者 670 人)

## ④ 「収蔵品展・新収蔵品展」 (55,692)

「収蔵品展」では、「絵葉書でめぐる日本の名所」をテーマに、新潟県を除く日本各地の温泉・景勝地・お城・名所などの戦前の絵葉書を 170 点展示紹介した。

「新収蔵品展」は、平成 28 年度に新たに収蔵した民俗資料・文書資料・メディア資料・美術資料等の中から、370 点を選び展示した。

開催期間 平成 29 年 2 月 11 日～3 月 26 日 37 日間

観覧者数 3,133 人（無料観覧者）

**(3) 教育普及事業** ..... **592, 597 円**

新潟市の歴史文化への市民の関心や興味のニーズに対応するため、ボランティアなどの人的資源や博物館が有するモノや情報を活用して、歴史に関するさまざまなサービスの提供や活動の提案を行った。そのほか、レファレンス用の開架図書を購入した。

① 体験の広場事業

体験の広場の施設や資料を活用し、学芸員とボランティアスタッフ・外部協力者により、小学生や家族連れ・大人等を対象に各種の体験プログラムを計 80 回実施した。

② 博・学連携事業

小学校・中学校の見学に際し展示解説等を行うほか、職場体験の中学生を受け入れるとともに、地域学習として市内の中学校（内野・中野小屋）へ出向いて授業を行った。また、新潟大学と連携して当館学芸員による寄附講義を開講するとともに、大学生を受入れ、通年および期間集中の館実習を開催した。さらに、同志社大学留学中のドイツチュービンゲン大学の学生をインターンとして受入れた。

③ 講座事業

調査研究事業の成果を公開し、新潟の歴史や文化に関する「学び」や「楽しみ」を提案することを目的として、幅広いニーズに対応するための以下の各種講座を開催した。

・博物館講座 全 10 回、古文書入門講座 全 5 回、館長講座 全 4 回など

④ ボランティア事業

敷地ガイドや常設ガイド、体験の広場のプログラムの実施・補助として活動するボランティアを養成するとともに、その活動を支援した。さらに、ボランティア主催の春の旧新潟税関庁舎塔屋見学会や、夏にはボランティアフェスティバルを実施した。その他ボランティアによる自主事業を多数開催した。

**(4) 施設普及事業** ..... **1, 779, 885 円**

博物館の活動を広く市民に知ってもらうため、リーフレットや「博物館ニュース」、年報などの出版物を作成し、新聞・雑誌等を通じて館の広報活動を行うとともに、以下の事業を実施し、博物館の利用推進を図った。

① 地域連携事業の実施

博物館近隣の市民団体や国・県などと共催で、新潟の港や下町の PR を目的に以下の事業を開催した。

堀とさくらのコンサート（4/17、雨天により中止）、夕涼みコンサート（8/20）、みなと・しもまち・川まつり（8/21）

② みなとびあファンクラブ

博物館の情報を定期的に会員に向けて提供した。また、会員向けの企画展鑑賞会・まちあるき（上・下大川前めぐり）・館長バスツアー（「阿賀北の文化財に触れる旅」）・館長講演会・学芸員による講座を実施した。

③ G7 新潟農業大臣会合開催記念事業「新潟の米作りの歴史を知ろう」

4月16日～5月15日の会期で、特別パネル展「低湿地の稲作写真」をエントランスで実施したほか、会期中に常設展示の農業に関するコーナーで、計8回のポイント解説を行った。

(5) 調査研究事業 ..... 620,054 円

主に企画展示や収蔵品展に関連した調査・研究を実施した。

そのほか、学芸員の専門分野における研究や館活動を通じた資料調査も随時行い、その成果は博物館講座を通じて市民に報告・還元するとともに、主なものを『研究紀要13号』にまとめた。

(6) 資料整理事業 ..... 4,948,067 円

寄贈を受けたり、購入したりした歴史・民俗・美術・図書等の資料を長期的に保存・活用することを目的に、以下の事業を行った。

① 保存環境管理

館蔵資料の長期保存のため、展示室やケースなどの展示施設をはじめ、収蔵施設である本館収蔵庫・旧木場小学校、板井保育園等について、各種の保存環境調査や清掃、防虫対策のためのくん蒸など、IPMに則った各種の保存環境管理を行った。

② 資料収集整理

地域の歴史を語る資料を収集するとともに、資料を管理し活用するために、資料の基礎的データや資料の詳細情報を調査・記録した。

(7) 歴史発見プロジェクト ..... 961,625 円

新潟の歴史に親しみ、自らが歴史を発見する喜びを知ってもらうため、歴史を題材とした以下の自主事業を行った。

① 企画展

○「現代新潟風景画」展 (59,127)

郷土資料館時代に開催していた「現代風景画展」の作品の内、新潟市に寄贈されたものの中から30点を選び、同時代の新潟市の詩人・小柳俊郎の詩とともに紹介した。また会期中に荒井和真氏による詩の朗読や、そうだみつのり氏による演奏のライブイベントを行った。

開催期間 平成28年6月11日～6月19日 8日間

観覧者数 1,207人 (無料観覧者)

○「新潟みなとのまつり」展 (798,675)

新潟市の夏の風物詩になっている「新潟まつり」の歴史を掘り下げ、江戸時代にさかのぼる湊祭りやその後のまつりへの変遷をたどりながら、新潟の祭り文化を紹介した。会期中、まとい灯ろうを作る体験イベントを実施するとともに、館所蔵の三番組のまといを新潟まつりで曳き回すイベントを文化庁の補助金事業と連携して行った。

開催期間 平成28年7月9日～8月28日 45日間

観覧者数 4,535人 (無料観覧者)

② 史楽講座

「越後・佐渡の江戸時代を掘る」をテーマに、外部講師を招き全4回の講座を行った。

- ③ 中級古文書演習  
実際の古文書を読むため、全 20 回の実践向け演習を行った。
- ④ こども歴史クラブ  
小学生を対象にクラブ員を募り、古代から近現代までの人々の暮らしに関わる体験プログラムを計 11 回実施した。

**2 文化施設管理受託事業** ..... **117, 114, 857 円**

**歴史博物館及び旧新潟税関庁舎等管理事業**

市民に親しまれる博物館を目指して、利用者へのサービスの向上に努め、歴史博物館及び旧新潟税関庁舎等の管理運営を行った。なお、旧新潟税関庁舎は耐震工事のため平成 28 年 6 月から休館とした。

**(1) 歴史博物館管理事業**

- ① 博物館本館（常設展示室、企画展示室、ミュージアムシアター、体験の広場、セミナー室、情報ライブラリー等）
- ② 旧第四銀行住吉町支店（応接室、会議室、日本間）
- ③ 屋外施設（広場、堀、園路等）

**(2) 旧新潟税関庁舎等管理事業**

- ① 旧新潟税関庁舎
- ② 史跡（石段、石積み、石庫等）

**(3) 信濃川左岸緑地管理事業**

※ 平成28年度歴史博物館入館者数 93, 652 人

## 1 文化事業 ..... 2, 148, 134 円

「みなとまちとしての本市の歴史、生活文化、観光資源等に関する情報の提供等を行うことにより、みなとまち新潟に対する市民の理解を深め、市民相互の交流を推進し、もって市民文化の向上及び地域の活性化に寄与する」という旧小澤家住宅の設置目的を達成するため、以下の各種事業を行った。

## (1) 常設・企画展示事業 ..... 571, 296 円

## 【常設展】

みなとまち新潟の歴史・生活文化並びに旧小澤家住宅や小澤家の概要について、グラフィックパネル等で紹介した。

## 【企画展】

道具蔵を使い、みなとまち新潟・小澤家に関連する展示を行ったほか、主屋・新座敷の館内全体を使った展示を行った。また、新潟市漆器同業組合、新潟仏壇組合、新潟ハイカラ文庫など地域団体と連携した展示・企画展を行った。

## ① 「小澤家の品々―台所道具」展

当館所蔵の台所道具を展示し、当時の富裕層における生活様式の一端を紹介した。

開催期間 平成 28 年 4 月 1 日～4 月 10 日 9 日間

観覧者数 284 人 (うち有料観覧者 224 人、無料観覧者 60 人)

## ② 新潟漆器実技講座作品展「石目塗と萬代蒔絵」展

新潟の伝統工芸品「新潟漆器」の技法を学ぶ生徒の作品、併せて新潟漆器の食器を展示した。新潟市漆器同業組合との共催事業。

開催期間 平成 28 年 4 月 12 日～5 月 15 日 30 日間

観覧者数 1375 人 (うち有料観覧者 1187 人、無料観覧者 188 人)

## ③ 「江戸時代の伊万里焼―料理を引き立てる器たち―」展

食器として使われた肥前磁器や新潟町から出土した肥前磁器の破片を通じて、豊かな感性を食器に取り込んだ日本の食文化の一端を紹介した。

関連企画として、江戸ソバリエの岸間健食氏を招いて、そば猪口に関する講演会（「絵解き謎解きそば猪口講演会Ⅰ」）を 1 回開催した。

開催期間 平成 28 年 4 月 16 日～5 月 15 日 26 日間

観覧者数 1260 人 (有料観覧者 1095 人 無料観覧者 165 人)

## ④ 「絵解き謎解きそば猪口展」展

江戸期に流通し庶民の器として使われるようになっていったそば猪口。そば猪口のデザインの面白さや図柄に込められた意味を紹介した。

関連企画として、江戸ソバリエ岸間健食氏による講演会（「絵解き謎解きそば猪口講演会Ⅱ」）を 1 回開催した。

開催期間 平成 28 年 5 月 21 日～6 月 26 日 26 日間

観覧者数 1206 人 (有料観覧者 1034 人 無料観覧者 172 人)

⑤ 「屏風」展

館の風合いに併せ、新潟市歴史博物館協力のもと屏風を展示した。

当館の展示に合わせて、近隣の住民が旧小澤家住宅周辺の歴史的町並みを考える会主催の「湊下町展 屏風篇」を開催し、店舗や一般住宅を一部開放して、住民所蔵の屏風を7月8日～10日の3日間展示した。

開催期間 平成28年7月3日～7月10日 7日間

観覧者数 196人(有料観覧者190人 無料観覧者6人)

⑥ 「海のことをもっと知ろう！ー海の生き物と漂着ゴミー」展

一般社団法人JEANの協力のもと、海と環境をテーマに日本の海岸に漂着するゴミに焦点を当てた企画展を開催した。

マリニピア日本海とのスタンプラリーも行い、2館のハンコを集めた参加者にはくじ引きで景品を進呈した。(空くじなし・1等賞品はテトラポットのぬいぐるみ)

開催期間 平成28年8月21日～8月28日 7日間

観覧者数 357人(有料観覧者284人 無料観覧者73人)

⑦ 「新潟漆器」展

新潟市漆器同業組合と共催した。江戸後期から明治期に制作された新潟漆器を道具蔵・寝間・通り土間・台所・藤ノ間・百合ノ間に展示し、竹塗りや錦塗りといった特徴ある新潟漆器の技法、漆器職人の高い技術など、新潟漆器の価値を広く市民に周知した。また、企画展と併せて、漆器製作の実演を12回、体験プログラムとして漆器制作体験を12回実施した。本町通の大橋屋では、関連企画として「夏の北前ランチ」を8月23日～26日の4日間提供した。

当館の展示に合わせて、近隣の住民が旧小澤家住宅周辺の歴史的町並みを考える会主催の「湊下町展 新潟漆器篇」を開催し、店舗や一般住宅を一部開放して、住民所蔵の漆器を8月26日～28日の3日間展示した。

開催期間 平成28年7月23日～8月31日 35日間

観覧者数 1725人(有料観覧者1349人 無料観覧者376人)

⑧ 「古今東西ふろしき百」展

むかしの生活用品のひとつ「ふろしき」の意匠、様々な使い方について、戦前から現代までのふろしきを展示し紹介した。

関連企画として、「ふろしきや」店長によるふろしき講座も2回開催した。

開催期間 平成28年9月3日～9月30日 25日間

観覧者数 1026人(有料観覧者996人 無料観覧者30人)

⑨ 「新潟仏壇」展

新潟仏壇組合と共同主催で開催し、仏壇やパネルを展示することにより、新潟市内で生産されてきた新潟仏壇の歴史や職人の技術について紹介した。

関連企画として、金具打ちによるネームプレート作りを2回、蒔絵によるネームプレート作りを1回、伝統工芸士による蒔絵の実演を2回行い、来館の動機付けを行った。

また、新潟落語会会長 水都家艶笑さんによる落語口演会を1回行った。

開催期間 平成28年10月8日～11月3日 24日間

観覧者数 1029人(有料観覧者739人 無料観覧者290人)

⑩ ボランティア企画「廻船問屋のまち—上大川前通—」展

館ボランティアが中心となって行った企画展。館に接する上大川前通の歴史について、会議を重ね企画。町並みや通りにゆかりのある事物や歴史など、地図資料や写真パネルを制作し展示した。

開催期間 平成28年11月19日～平成29年2月12日 60日間

観覧者数 2,107人（有料観覧者1,534人 無料観覧者573人）

⑪ 「猫まつり」展

猫にちなんだイベントを開催し、猫関連の資料を展示した。

関連企画として、BarBookBoxのバーテンダーの案内によるブックトークパーティーを1回開き、猫に関する本について語り合った。

猫の絵のどらやき、焼き物や蒔絵の猫など、市民が制作している猫のグッズも委託で販売した。

開催期間 平成29年2月7日～平成29年2月17日 9日間

観覧者数 471人（有料観覧者436人 無料観覧者35人）

⑫ 「ひな人形とからくり人形」展

当館所蔵の雛人形とともに個人蔵の明治・大正期の雛人形や江戸時代のからくり人形を道具蔵や藤ノ間で展示紹介した。また、旧小澤家住宅手芸部が制作した、小澤家に残っていた着物の端切れで作った吊し雛も台所に展示した。

関連企画として、ひな人形作り体験を1回、からくり人形の実演を4回、箏と尺八の演奏会を1回開催した。

開催期間 平成29年2月19日～3月12日 19日間

観覧者数 658人（有料観覧者614人 無料観覧者44人）

⑬ 「白を贈る文化」展

株式会社横正機業場、植物染め浜五の協力を得て、小澤家に残されていた白生地等を展示した。

3月20日にはイベントも開催し、白生地を贈り合うというかつての文化を紹介しながら、現代の織物、染め物等についても知ってもらった。

開催期間 平成29年3月18日～3月26日 8日間

観覧者数 325人（有料観覧者276人 無料観覧者49人）

⑭ 「小澤家の品々 —東京奠都三十年図絵—」展

小澤家に残る色鮮やかな「東京奠都三十年図絵」を展示し、京都から東京に都が遷って三十年経た当時の時代的雰囲気を紹介した。

開催期間 平成29年3月18日～3月29日 10日間

観覧者数 360人（有料観覧者306人 無料観覧者54人）

(2) 教育普及事業 ..... 71,131円

各種プログラムとして、漆器制作体験・金具打ち体験・からくり灯籠制作体験、フラワーアレンジメント体験、ひな人形作り体験、からくり人形実演、講演会などを実施した。

① 絵解き謎解きそば猪口講演会Ⅰ・Ⅱ（4月23日・5月21日）

岸間健食氏を講師に招き、そば猪口の楽しみ方についての講演会を実施した。

- ② 庭園講習会 全2回(6月12日・11月19日)  
長生園の田辺良夫さんを講師に迎え、当館の庭園を鑑賞しながらツツジや松といった庭木の手入れ、冬囲いの方法などを学ぶ講習会を実施した。
- ③ 「新潟漆器」展「製作体験」(7月24日・31日・8月7日・11日・12日・13日・14日・15日・21日・23日・25日・26日)  
「新潟漆器」展の関連企画として、沈金絵付や箸の研ぎ出し体験を行った。
- ④ 「新潟仏壇」展「製作体験」(10月9日・10日・11月3日)  
「仏壇」展の関連企画として、金具師の指導により金具打ちと蒔絵技法の体験を行った。
- ⑤ 落語口演会(10月23日)  
「仏壇」展の関連企画として、水戸家艶笑氏を招いて落語の口演会を行った。
- ⑥ 稲穂でつくる正月飾り(12月11日)  
「新潟アグリクラフトから講師を招いて稲穂等の自然の素材による製作体験を行った。
- ⑦ 「びっくり!江戸の変身からくり人形」全4回(12月3日・12月4日)  
越後大郷からくり館の館長日根之和氏を招いて、からくり人形の実演を行った。
- ⑧ 箏と尺八の演奏会(2月25日)  
「ひな人形とからくり人形」展にあわせて、箏と尺八の演奏会を行った。
- ⑨ 「稲わらで作るひな人形」(2月26日)  
「ひな人形とからくり人形」展にあわせて、稲わらなど自然の素材を使ったひな人形の製作体験を行った。
- ⑩ 「からくり人形実演」(3月4日・5日)  
「ひな人形とからくり人形」展にあわせて、からくり人形の実演を行った。
- ⑪ 講演会「新潟の観光と歴史」(3月18日)  
新潟県副知事寺田吉道氏を招いて新潟の「観光」について講演を行った。また、あわせて館員により新潟の歴史についての概説を行った。
- ⑫ 博学(産)(民)連携  
小・中学校については、総合学習の要望に応え、みなと町にいがたの歴史と旧小澤家住宅との関連について解説を行った。この際、地域コーディネーターと連携を図った。  
新潟大学工学部建設学科建築学コースの学生および下本町商店会、旧小澤家住宅周辺の歴史的町並みを考える会とともに「しも町」の賑わいと活性化を目的とした連携事業を展開した。景観を活かした町づくり、旧小澤家住宅並びに一部本町商店街のライトアップ、茶処「藤乃花」の営業、「しも町」をアピールするための広報活動、「しも町」を元気にするための組織作りなど学生による諸々の提案に対して助言を行い、事業の集大成となる「きなせや下町」というイベントを1月28日に実施し、旧小澤家住宅を拠点に、おいに地域を盛り上げた。
- ⑬ ボランティア育成  
ボランティア企画「廻船問屋のまち—上大川前通—」展の開催に向け準備作業を行った。

(3) 施設普及事業 ..... 1,180,519 円

季節に合わせたイベントや講座などを催し、来館の動機付けを行った。また、簾戸の入替や正月の飾り付けなど、折々のしつらいで来館者を呼び込み、旧小澤家住宅でのさまざまな楽しみ方を提案した。

さらに観覧者アンケートを実施し、来館者のニーズの把握にも努めた。

① 山野草の展示（4月22日～5月10日）

下本町商店街の「花や木下」さんの協力を得て、通り土間にさまざまな山野草を展示した。

② 夏至祭（6月18日、6月19日）

夏至の日に合わせて開催。DAIDOCO、TAIBOW COFFEE、BarBookBoxの協力を得て、かき氷やお菓子、軽食、ラテ、日本酒やカクテルを提供し、松の間で飲食ができるようにした。

金子まゆさんによる、警女唄の演奏も行った。また、特別夜間開館や非公開部分の公開、庭園および通り土間のライトアップも行った。

ちょうど父の日だったため、家族で来館した父親には記念品を進呈した。（漆塗つまようじ）夏の町家の雰囲気盛り上げるため、和服での来館者は入館料無料とした。

③ フレッシュ本町まつりスタンプラリー（7月24日）

フレッシュ本町まつりに合わせて、入館料を無料にした。

入船地蔵尊・フレッシュ本町とのスタンプラリーも行った。

④ ワインの昼べ（11月5日）

（株）ホクセイ社長でもある、ワインコーディネーター星野隆氏を講師に迎え、文化財の雰囲気の中でワインの楽しみかたを学んだ。

⑤ 応接セットの展示（10月28日～11月17日）

藤の間に応接セットを設置し、かつての様子を再現した。

⑥ 秋の大文化祭（11月23日）

勤労感謝の日に併せて、市民によるライブ演奏、SugarCOATによる紅茶とお菓子の販売、6/7によるパンの販売、BarBookBoxによる日本酒・カクテルの販売などを行った。

旧小澤家住宅のボランティアガイドを中心としたマーケットでは、焼き物や絵、家具、蒔絵の作品などの展示販売を行った。小澤辰男氏の遺品であるネクタイや、小澤家に残された着物地を使って作った小澤家手芸部の作品なども販売した。

非公開部分の公開や、特別夜間開館も行った。

当イベントに併せて、旧小澤家住宅向かいの小澤商店では、当館ボランティアらがおでんの販売を行った。

⑦ 花で彩る（1月14日～1月22日）

フラワーアレンジメント教室「水曜日のお花の会」の協力により、薄暗くなりがちな冬の旧小澤家住宅を色とりどりの花で彩った。

1月15日には、「水曜日のお花の会」の先生によるフラワーアレンジメント体験講座も行った。

⑧ 日本酒の昼べ（3月25日・26日）

Bar Book BoxのJun氏を招いて、文化財の雰囲気の中で新潟県内および県外の日本酒の楽しみかたを学んだ。

今回は和食・洋食両方のおつまみを用意して、日本酒との合わせ方を研究し、また、お燗のつけかたも練習した。

(4) 調査研究事業 ..... 160,786 円

小澤家文書や小澤家より寄贈された資料を調査し、小澤家や湊町新潟の歴史について市民の理解を深めることを試みた。

また、その成果を「小澤家の品々」展などで展示紹介した。

- ① 旧小澤家住宅周辺に残る歴史的町並みを保全・活用し、地域の活性化に寄与することを目的とした「旧小澤家住宅周辺の歴史的町並みを考える会」の活動に賛助会員として参加した。
- ② 館ボランティアとともに小澤家が接する上大川前通の調査を行い、その成果を企画展として公開した。

(5) 収蔵資料保存管理事業 ..... 164,402 円

前年度に引き続き引き渡された資料と台帳データのつきあわせ作業を行い、確認作業を行った。

2 文化施設管理受託事業 ..... 19,027,905 円

旧小澤家住宅管理事業

新潟市文化財に指定されていることを理解し、利用者へのサービスの向上に努め、旧小澤家住宅（情報案内所・藤の間・百合の間・道具蔵・離れ座敷等）の管理運営を行った。

※ 平成28年度旧小澤家住宅入館者数 15,795 人

1 付帯事業 ..... 41, 986, 293 円

(1) 市民芸術文化会館付帯事業 ..... 38, 602, 057 円

市民芸術文化会館の文化事業を推進し、館のイメージアップを図るため、来館者へのサービスを充実するとともに施設に触れる機会の提供に努めた。

- ① 友の会の運営
- ② ショップの運営
- ③ 飲食サービスの充実
- ④ バックステージツアーの実施

(2) 音楽文化会館付帯事業 ..... 2, 217, 611 円

来館者に対するサービスを充実するとともに、館の認知度を高めるため、施設に触れる機会の提供に努めた。

- ① 喫茶室、自動販売機等の設置
- ② 貸館公演チケットの受託販売
- ③ 市民参加型企画の実施

(3) 新潟県民会館付帯事業 ..... 33, 069 円

来館者へのサービスをより充実させるため、鑑賞用グッズの販売や他館で開催される催し物チケットの受託販売、各種自動販売機の設置などを実施した。

- ① グッズの販売
- ② 受託チケット販売
- ③ 自動販売機設置

(4) 歴史博物館付帯事業 ..... 1, 131, 844 円

来館者に対するサービスの充実を目的に、歴史に関する書籍やグッズ類を扱ったショップの運営や自動販売機の設置を行った。

- ① 物販等ショップの運営
- ② 自動販売機設置

(5) 旧小澤家住宅付帯事業 ..... 1, 712 円

新潟漆器、ふろしき、バッグ、藤の鉢植えなどを委託で販売。季節に合わせてこまめに商品の入れ替えを行っている。箸置き、つま楊枝、お菓子などオリジナルグッズの開発にも力を入れており、今年は旧小澤家住宅限定の「北前船手ぬぐい」の販売を始めた。

2 施設貸与事業 ..... 194, 990, 019 円

来館者へのサービスの充実を図るため、公益目的以外の活動に対しても施設の貸出を行った。

- |            |              |
|------------|--------------|
| ① 市民芸術文化会館 | (42,423,707) |
| ② 音楽文化会館   | (889,972)    |
| ③ 県民会館     | (70,091,416) |
| ④ 歴史博物館    | (72,085,235) |
| ⑤ 旧小澤家住宅   | (9,499,689)  |

## 2 平成29年度事業計画

公1 事務局事業

69,680 千円

文化事業 ..... 69,680 千円

平成28年9月に設立した「アーツカウンシル新潟」の運営を通じ、市民の自主的な文化芸術活動を支援するほか、新潟市の文化的な環境の充実、各分野の文化活動の活性化を目的とした事業を実施する。

(1) 「アーツカウンシル新潟」の運営 ..... 54,593 千円

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 文化プログラムの新潟市での推進に向けて、新潟市と連携し、以下の市内の文化芸術団体への支援を行う。

<文化芸術活動の支援>

文化芸術活動に対する助成及び、助成事業に対するアドバイスや相談、マッチング等の活動支援

<調査・研究>

新潟市の文化政策に関する調査・研究（シンクタンク機能）

<情報発信>

情報の蓄積、支援事業等の一体的な情報発信

<企画・立案>

活動支援や調査・研究に基づく、政策提言等

(2) 主催事業 ..... 6,334 千円

① ミニライブコンサート (363)

新潟市内の演奏家の発表の場をつくり出し、市役所を訪れた市民に気軽に音楽を楽しんでもらう。

開催日 毎月第3水曜日 午後0時20分～午後0時50分

場 所 市役所本庁舎1階市民ロビー

② 坂口安吾顕彰事業 (5,971)

新潟市が管理する安吾風の館での資料展示を行うほか、「坂口安吾デジタルミュージアム(HP)」の充実、安吾顕彰団体と連携を図っての生誕祭の実施により安吾の普及啓発に努める。また、引き続き関連資料の調査研究を行う。

(3) 共催事業 ..... 4,485 千円

対象が市内広域におよぶ、文化振興に大きく貢献する以下の文化事業を共催し、負担金を支出する。

・第65回新潟市芸能まつり (2,500)

・第49回新潟市美術展 (350)

- ・ 第 31 回新潟市郷土芸能公演 (300)
- ・ 2017 にいがた総おどり祭 (下駄総踊り) (1,000)

(4) 表彰顕彰事業 ..... 122 千円

新潟市美術展などの新潟市で開催される公募展に財団賞を交付する。

(5) 支援助成事業 ..... 4,120 千円

市民の自発的な文化活動の活性化と新潟市の文化基盤の充実を目的として、市民が行う文化事業に対して、申請時期を上期・下期の2期に分け、上期分は従来どおり、上限20万円で助成金を交付する。

また、下期分からについては、アーツカウンシル新潟の新規助成制度との統合を図る。

(6) 芸術家支援事業 ..... 26 千円

新潟市が実施する下記の芸術家支援制度について、広報、申請受付、融資金の振込などの事務を受託する。

- ・ 助成金等内定者資金融資制度

## ○ 新潟市民芸術文化会館及び新潟市音楽文化会館

1, 203, 527 千円

## 1 文化事業 ..... 522, 967 千円

市民芸術文化会館の三つの専門ホールや音楽文化会館等諸施設を十分に生かした、質の高い創造性あふれる鑑賞事業を主催するとともに、音楽などの愛好者の拡大とジュニアの育成を目的とした事業を行う。

また、市民芸術文化会館、音楽文化会館、及び県民会館を芸術文化活動の拠点施設に、全国に向けて創造的に音楽・舞台芸術などを発信しながら芸術文化の振興を図る。

## (1) 音楽事業 ..... 186, 891 千円

東京交響楽団との提携による質の高い演奏と幅広いプログラム内容の演奏会、日本を代表するコンサートホールにふさわしい演奏家を招聘した世界水準の演奏会、音楽愛好者拡大のための演奏会、さらに、公共ホール5館による共同制作オペラ公演など幅広いジャンルの音楽公演を開催する。なお、大規模改修工事に伴い、音楽文化会館ホール及び県民会館大ホールを使用した公演を開催する。また、同工事に伴い、通年開催してきたオルガンの育成・普及事業については開催を休止する。

なお、4月28日～30日に開催されるクラシック音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ新潟2017」では、新潟市などで構成される音楽祭実行委員会に財団も参加し、主催事業と連携を取りつつ、合わせて広範な集客を図る。

## ① 鑑賞事業 (147,602)

## ー東京交響楽団シリーズー

## ・東京交響楽団新潟定期演奏会

第101回 平成29年4月23日(日) ～ホルスト：組曲「惑星」～

第102回 9月24日(日) ～ヤナーチェク：シンフォニエッタ～

第103回 10月29日(日) ～リムスキー＝コルサコフ：交響組曲「シェエラザード」～

第104回 12月3日(日) ～ベートーヴェン：交響曲第3番変ホ長調「英雄」～

第105回 平成30年1月14日(日) ～ムソルグスキー(ラヴェル)：組曲「展覧会の絵」～

第106回 3月4日(日) ～モーツァルト：エジプト王タモスのための合唱組曲～

・わくわくキッズコンサート(5回公演) 平成29年10月31日(火)・11月1日(水)

・特割コンサート 平成29年11月1日(水)

## ーピアノ・リサイタルシリーズー

・No.36 萩原麻未 平成29年11月23日(木/祝)

## ー室内楽シリーズー

・No.32 ダネル弦楽四重奏団 平成29年9月28日(木)

ーオルガンシリーズー

- ・山本真希リサイタルシリーズ No.23 平成 29 年 10 月 6 日(金)
- ・山本真希リサイタルシリーズ No.24 平成 30 年 3 月 21 日(水/祝)
- ・オルガン・クリスマスコンサート 平成 29 年 12 月 2 日(土)

ーりゅーとぴあオペラシリーズー

- ・共同制作オペラ プッチーニ/歌劇「トスカ」 平成 29 年 10 月 15 日(日)

ーホール体験事業ー

- ・1 コインコンサート
  - Vol.88 「オルガン」 平成 29 年 4 月 13 日(木)
  - Vol.89 「室内楽」 平成 29 年 5 月 12 日(金)
  - Vol.90 「声楽」 平成 29 年 6 月 7 日(水)
  - Vol.91 「ピアノ」 平成 29 年 7 月 20 日(木)
  - Vol.92 「室内楽」 平成 29 年 10 月 17 日(火)
  - Vol.93 「クラリネット」 平成 29 年 12 月 8 日(金)

ーその他ー

- ・茂木大輔のオーケストラコンサートシリーズ No.13 平成 29 年 10 月 8 日(日)
- ・音文 40 周年/前橋汀子無伴奏ヴァイオリン・リサイタル 平成 29 年 7 月 21 日(金)
- ・音文 40 周年/堤剛無伴奏チェロ・リサイタル 平成 29 年 9 月 2 日(土)
- ・オペラシアターこんにゃく座 オペラ《森は生きている》 平成 29 年 12 月 24 日(日)

② 育成・普及事業 (39, 289)

ー市民参加合唱団ー

- ・にいがた東響コーラス 平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月

ージュニア等育成事業ー

- ・ジュニアオーケストラ教室育成事業
  - 第 36 回演奏会 平成 29 年 9 月 17 日(日)
  - クリスマス演奏会 平成 29 年 12 月 23 日(土/祝)音文  
通年
- ・全国公立ジュニアオーケストラ連絡協議会
- ・ジュニア合唱団育成事業
  - 第 27 回定期演奏会 平成 29 年 7 月 23 日(日)県民
  - クリスマス演奏会 平成 29 年 12 月 17 日(日)
- ・ジュニア邦楽合奏教室育成事業
  - 第 22 回定期演奏会 平成 29 年 7 月 30 日(日)音文
- ・ジュニア音楽教室第 14 回スプリングコンサート 平成 30 年 3 月 31 日(土)

ーその他ー

- ・りゅーとぴあアウトリーチ事業 通年

- ・気軽に音ステージ
- ・おんぶん・リレーコンサート
- ・コンサートホール企画連絡会議

平成 29 年 6 月 4 日 (日) 音文  
 平成 29 年 11 月 23～25 日(木/祝～土) 音文  
 通年

(2) 演劇事業 ..... 162, 785 千円

多様な専門機能を持つ劇場と伝統様式の能楽堂を活用し、公共や民間の劇場が製作した作品及び小劇場系の演劇作品や伝統芸能など様々な公演を開催し、にぎわいのある劇場空間の創造と観客の拡大を目指す。さらに専門ホールの特性を活用した新潟発の演劇作品を創造し、全国に向けて発信する。また、演劇スタジオ キッズコース「APRICOT」を通して次世代を担う子どもたちのなかから舞台芸術に携わる優れた人材や観客を育むとともに、地域の文化ホールとも連携を組んで公演等を実施し、広く演劇に携わる人材の育成と演劇活動の振興を図る。

① 鑑賞事業 (62,525)

- ・「フェードル」 1 回公演 平成 29 年 5 月 3 日(水/祝)
- ・「第二十九回ふるまち新潟をどり」 2 回公演 平成 29 年 9 月 24 日(日)
- ・「謎の変奏曲」 1 回公演 平成 29 年 10 月 3 日(火)
- ・「ミッドナイトインバリ」 1 回公演 平成 29 年 10 月 22 日(日)
- ・「笑った分だけ、怖くなる」 vol.2 1 回公演 平成 29 年 11 月 3 日(金)
- ・キャラメルボックス「光の帝国」 1 回公演 平成 29 年 11 月 5 日(日)
- ・ナイロン 100℃ 新作 1 回公演 平成 29 年 12 月 20 日(水)
- ・春風亭小朝 水都寄席 1 回公演 平成 29 年 12 月 23 日(土/祝)
- ・「かがみのかなたはたなかのなかに」 2 回公演 平成 30 年 1 月 6,7 日(土/日)
- ・NE/ST 第 6 弾 ハイバイ 平成 30 年 2 月 25 日(日)
- ・「シャンハイムーン」 1 回公演 平成 30 年 3 月 18 日(日)

② 育成・普及事業 (12,151)

- ・りゅーとぴあ演劇スタジオ キッズ・コース APRICOT 通年 (発表公演: 夏季・春季/アトリチ公演/11 月)
- ・りゅーとぴあ・演劇ワークショップ 年 2~3 回(時期未定)

③ 新潟発創造事業 (88,109) ※「エレクトラ」「りく」は全国巡演公演を予定

- ・りゅーとぴあプロデュース 「エレクトラ」 出演/白石加代子、高畑充希、鷹赤児 他  
 平成 29 年 4 月 14～23 日(金～日)世田谷パブリックシアター  
 平成 29 年 4 月 25・26 日 (火/水) 2 回公演 劇場
- ・りゅーとぴあ発 物語の女たちシリーズ 第 12 弾  
 「大石内蔵助の妻 りく」 出演/佐久間良子  
 平成 29 年 10 月 9 日(月/祝) 1 回公演 能楽堂  
 平成 29 年 10 月 14・15 日 (土日) あうるすぽっと

(3) 能楽事業 ..... 27, 254 千円

伝統様式に則った本格的な能舞台と劇場の舞台を活用し、子どもから一般までを対象とした普及に重点をおいた鑑賞公演と、能狂言に対する知識や興味を高める能楽講座、ワークショップ等を開催する。また、子どもたちを対象としたお囃子と狂言のワークショップやアウトリー

チ事業の能楽体験教室を開催することにより若年層への能楽普及を図る。

① 鑑賞事業 (23,365)

- ・「春の能楽鑑賞会」(観世流) 2回公演 平成29年4月16日(日)
- ・「秋の能楽鑑賞会」(宝生流) 2回公演 平成29年10月28日(土)
- ・茂山狂言 1回公演 平成29年9月16日(土)
- ・野村万作・萬斎狂言公演 2回公演 平成29年11月12日(日)
- ・馬場あき子特選 能楽鑑賞会 1回公演 平成29年12月10日(日)

② 育成・普及事業 (3,889)

- ・能楽基礎講座 若手能楽師に聞く能の楽しみ 年3回 平成29年4月22日(土)  
平成29年11月25日(土)  
平成30年2月17日(土)
- ・観世流能楽鑑賞教室 平成29年11月18日(土)
- ・能楽ワークショップ [囃子] (音文・市内小中学校) 平成29年6月7, 8日(水木)
- ・能楽ワークショップ [狂言] (能楽堂・市内小中学校) 平成30年2月(予定)
- ・「さわってみよう能の世界」 平成30年1月20日(土)
- ・能楽体験教室 (学校訪問) 平成29年6~8月(予定)

(4) 舞踊事業 ..... 97,078 千円

全国唯一のレジデンシャル・ダンス・カンパニーである Noism の活動による、水準の高い新潟オリジナルの舞踊作品を国内外に向けて創造発信することを通して舞台芸術の振興を図る。さらにアーティストが地域に定住する特性を生かし、舞台芸術に携わる優れた人材や観客を育む。また、新潟市や他都市の劇場・音楽堂等との連携・協力関係を構築することにより、全市的及び地方の拠点施設としての役割と地位を高め、文化創造都市としての更なるイメージ向上を目指す。

① 新潟発創造事業 (95,563)

- ・りゅーとぴあ レジデンシャル・ダンス・カンパニー Noism カンパニー運営事業

Noism1 「愛の死/Painted Desert」

- 新潟公演 3回公演 平成29年5月26日(金)~28日(日)
- 埼玉公演 3回公演 平成29年6月2日(金)~4日(日)

Noism1 「NINA」

- 新潟公演 3回公演 平成29年12月15日(金)~17日(日)
- 埼玉公演 3回公演 平成30年2月16日(金)~18日(日)

Noism2 特別公演

- 3回公演 平成29年6月24日(土)~25日(日)

Noism2 定期公演

- 3回公演 平成30年1月26日(金)~28日(日)

Noism 関連事業「柳都会」

- 4回開催予定 (4月、8月、10月、2月)

② 普及事業 (1,515)

- ・「ダンス映像+レクチャー+デモンストレーション」 1回公演 平成29年10月(予定)

- (5) 共催事業 ..... 0 千円
- 芸術団体、文化事業実施団体等とのタイアップにより、効果的な事業運営と芸術文化の振興を図るほか、文化団体との共催による全国規模の事業を行う。
- ・ラ・フォル・ジュルネ新潟 2017 ..... 平成 29 年 4 月 28～30 日(金～日)
  - ・ロンドン・フィルハーモニー(TeNY) ..... 平成 29 年 10 月 9 日(月/祝)
  - ・ロシア国立交響楽団(NST) ..... 平成 29 年 11 月 12 日(日)
  - ・キエフ国立フィルハーモニー管弦楽団(NST) ..... 平成 29 年 12 月 23 日(土/祝)
  - ・第 65 回新潟市芸能まつり ..... 平成 29 年 10 月～11 月音文ほか
- (6) 広報営業事業 ..... 20,040 千円
- 公演情報を積極的に発信するとともに、チケット購入者の拡大や大口の顧客確保並びに企業協賛の募集など、広報・営業活動を効果的に展開し、合わせて上質な施設機能を広くアピールして、会館の知名度の拡大と利用促進を図る。
- また、指定管理を受託している新潟県民会館の事業も併せて広報・営業活動を効果的に展開し、市民芸術文化会館、音楽文化会館、県民会館の 3 館一体管理による文化ゾーンとしての魅力を高め発信していく。
- ・広報・営業事業
  - ・音楽広報事業
  - ・演劇広報事業
- (7) 調査研究諸費 ..... 1,122 千円
- 次年度以降の事業の企画立案や円滑な施設運営を図るため、先進ホールの運営や優れた公演などについて調査・研究を進め、ノウハウの取得や人的交流の拡大に努める。
- (8) 事業企画諸費 ..... 11,641 千円
- 音楽・演劇・舞踊等の各分野において、その専門家からの指導・助言を受け、優れた芸術文化事業を効果的に企画・実施するとともに、専属オルガニストを引き続き配置し、オルガン音楽の魅力を内外に発信する。
- ・芸術監督（音楽部門・演劇部門・舞踊部門）
  - ・専属オルガニスト
- (9) 事業管理経費 ..... 16,156 千円
- 票券業務、託児サービス業務などを引き続き実施し、お客様の利便性の向上に努める。

2 文化施設管理受託事業 ..... 680, 560 千円

(1) 市民芸術文化会館管理事業 ..... 553, 069 千円

平成 10 年 10 月に開館した市民芸術文化会館は、通年の自主事業・貸館事業等に市民を始めとする多くの方々に来館いただいている。

平成 29 年度も一層のサービス向上に努め、より多くの来館者に安心・快適に利用してもらえるよう管理運営を行う。なお、平成 28 年度から平成 30 年度の 3 年間の期間（期間の一部に全館休館を含む）に、設備関係を中心とした大規模改修工事を予定している。

- ① コンサートホールの管理
- ② 劇場の管理
- ③ 能楽堂の管理
- ④ ギャラリーの管理
- ⑤ スタジオの管理
- ⑥ 練習室の管理

(2) 音楽文化会館管理事業 ..... 127, 491 千円

昭和 52 年 11 月に開館した音楽文化会館は、13 の練習室と成果発表に多く使用されるホールを備えた全国でも特徴のある施設として永く市民に親しまれてきた。

平成 10 年度より当財団がその管理を受託している。

平成 29 年度も市民芸術文化会館及び県民会館との一体的な管理を図りながら会館の管理運営を行う。

- ① ホールの管理
- ② 練習室（13 室）の管理

## 1 文化事業 ..... 23, 357 千円

県民会館の舞台機能等を活かした大型舞台芸術の公演や県内全域での芸術文化の普及事業、さらには県内公立文化施設の活性化に向けた事業などを展開する。

また平成 27 年度より開始した、チケット販売システムや市民芸術文化会館との連携による広報戦略などを活用し、開館 50 周年となる平成 29 年度は、事業のさらなる活性化と収益の拡大を目指す。

・坂東玉三郎×鼓童「幽玄」	3 回公演	平成 29 年 5 月 26～28 日（金～日）
・歌舞伎プレセミナー（夏公演）		平成 29 年 7 月 1 日（土）
・松竹大歌舞伎（夏公演）	2 回公演	平成 29 年 7 月 15 日（土）
・劇団四季「アンデルセン」	1 回公演	平成 29 年 8 月 4 日（金）
・ミュージカル「フログとトード」	1 回公演	平成 29 年 8 月 14 日（月）
・ハンガリー国立歌劇場「こうもり」	1 回公演	平成 29 年 10 月 29 日（日）
・松竹大歌舞伎（秋公演）	1 回公演	平成 29 年 11 月 1 日（水）
・歌舞伎プレセミナー（秋公演）		平成 29 年 11 月 1 日（水）
・フジコ・ヘミング×ブダペスト・フィルハーモニー管弦楽団	1 回公演	平成 29 年 11 月 18 日（土）
・宝塚歌劇「宙組 全国ツアー」	4 回公演	平成 29 年 11 月 22・23 日（水・木）
・鼓童・打男 DADAN2017	1 回公演	平成 29 年 11 月 27 日（月）
・ロシア国立モスクワ・クラシック・バレエ「くるみ割り人形」	1 回公演	平成 29 年 12 月 4 日（月）
・ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団	1 回公演	平成 30 年 1 月 12 日（金）
・シルク・ド・ラ・シンフォニー	1 回公演	平成 30 年 1 月 14 日（日）
・屋根の上のヴァイオリン弾き	2 回公演	平成 30 年 2 月 3・4 日（土・日）
・市川海老蔵「古典への誘い 2018」	2 回公演	平成 30 年 3 月 25 日（日）
・スタインウェイピアノを弾こう！		平成 30 年 2 月（予定）
・出張！たたこう館（佐渡太鼓体験交流館）		平成 30 年 3 月 11 日（日）
・太鼓出張訪問ワークショップ		平成 30 年 3 月 12 日（月）
・アート・プロデュース講座		平成 30 年 3 月（予定）
・アウトリーチ事業		開催日未定

## 2 文化施設管理受託事業 ..... 121, 871 千円

## 県民会館管理事業

県民会館は、県民の生活の向上と、教育、文化の発展に寄与するという目的のもとに設置された施設であることから、この設置意義を十分認識し、新潟県内における文化振興の拠点施設として適切に機能するよう管理運営に取り組むとともに、市民芸術文化会館及び音楽文

化会館との連携を図る。

- ① 大ホールの管理
- ② 小ホールの管理
- ③ ギャラリーの管理
- ④ その他施設（会議室・談話室、展示コーナー、情報ラウンジ等）の管理

## ○ 新潟市歴史博物館及び旧新潟税関庁舎等

136,539 千円

## 1 文化事業 ..... 22,204 千円

「新潟市域の歴史的特性を明らかにし、市民の歴史に対する理解を深めると共に、歴史を媒介とした市民交流を行うことにより、市民の社会的活動及び文化的活動に寄与する。」という博物館の設置目的を達成するため以下の各種事業を行う。

## (1) 展示運営更新 ..... 0 千円

常設展示室の部分展示替え等により情報内容を更新する。

## (2) 企画展示事業 ..... 6,539 千円

興味深いテーマを設定し、地域の歴史・文化を楽しく分かりやすく市民に伝える展示を行う。今年度は指定管理事業として4本の企画展を開催する。他に2本の企画展を館の自主事業「みなとびあ歴史発見プロジェクト」の一環として実施する。

## ① 「え？近代絵画のわすれもの」展

開催期間 平成29年4月8日～5月28日 44日間

明治期に「絵画」や「美術」という考えがもたらされてから、＜非美術＞とみなされてきた各種産業関連の実用の絵を取り上げ、その生産現場の歴史的な事情を追う。

## ② 新潟市政令市移行・区政10周年記念展「オトメの歩み-新潟の女学校と女学生」展

開催期間 平成29年7月15日～9月3日 45日間

明治32年の高等女学校令を受け、全国に高等女学校が設置された。新潟の高等女学校や女学生を通して、それを取り巻く明治・大正・昭和の社会を考える。

## ③ 第14回むかしのくらし展「旅はぼうけん」

開催期間 平成29年9月16日～11月26日 64日間

小学校の単元と連動した企画展。旅にわくわくする気持ちは今も昔も変わらないが、旅の手段や目的、楽しみ方は異なっていた。そうした旅に関する今と昔の違いを紹介する。

## ④ 収蔵品展・新収蔵品展

開催期間 平成30年2月10日～3月25日 37日間

館収蔵資料を効果的に公開するため、テーマを設けて資料を紹介する収蔵品展と、29年度に新たに受け入れた資料を紹介する新収蔵品展を開催する。

※このほか、自主事業で「地図コレクション」展（6月10日～6月18日）と「江戸の新潟」展（12月9日～1月28日）を開催する。詳細は14ページに記載。

## ⑤ その他

平成30年度に開催予定の企画展の準備を行う。（印刷物の作成等）

(3) 教育普及事業 ..... 881 千円

新潟市の歴史文化への市民の関心や興味のニーズに対応するため、ボランティアなどの人やモノ、情報などの資源を活用して、市民へ歴史に関するさまざまなサービスを提供したり、学校等の教育活動を提案したりするとともに、レファレンス用開架図書を追加する。

① 体験の広場事業

小学生や家族連れを主な対象として、「つかう」、「しらべる」、「つくる」という機能を持つ、3つの広場「昔のくらしに触れる場」、「情報学習の場」、「創作活動の場」での体験プログラムを、土・日・祝日を中心に年50回程度開催する。

また、夏休み向けの体験や大人を対象とした体験プログラムなど、対象を設定した体験プログラムも織り交ぜて行く。

※このほか、自主事業で「みなとびあこども歴史クラブ」と「大人の体験プログラム」を開催。  
詳細は15ページに記載。

② 博・学連携事業

小学校・中学校の見学に際し展示解説等の対応を行うとともに、新潟大学と連携して当館学芸員の寄附講義や大学生の実習受入れを行う。学校のニーズに応じて出前授業にも対応する。

③ 講座事業

調査研究事業の成果を公開し、新潟の歴史や文化に関する「学び」や「楽しみ」を提案するため、幅広い年齢層や個別のニーズに対応する以下の各種講座を開催する。

・博物館講座	年10回
・館長講座	全4回
・古文書入門講座	全5回

※このほか、自主事業で「中級古文書演習」と「史楽講座」を開催。  
詳細は14ページに記載。

④ ボランティア事業

常設展示解説、敷地解説、体験の広場プログラムでのボランティア活動を支援するとともに、館の顔としてスキルアップを図る。またボランティア活動への新規希望者に向けた研修を行う。

(4) 施設普及事業 ..... 2,462 千円

博物館の活動を広く市民に知ってもらうため、リーフレットや「博物館ニュース」などの出版物を作成し、新聞・雑誌等を通じて館の広報活動を行うとともに、以下の事業を実施し、博物館の利用推進を図る。

① 地域連携

地元市民団体と共催し、博物館を会場に野外コンサートや夏祭りなどのイベントを開催する。

② みなとびあファンクラブ

「みなとびあファンクラブ」会員を対象とした事業を行う。講演会や企画展鑑賞会、史跡探訪ツアーや新潟市内の街歩きなどを開催する。

(5) 調査研究事業 ..... 790 千円

市民の関心を呼び起こすテーマの探求や博物館活動の発展のために、調査研究活動を行う。当館の基本テーマである「湊と湊町」「低湿地の暮らし」に合わせた調査・研究を基本とし、そのほか学芸員が各自のテーマで調査・研究を実施する。そうした成果を博物館講座等で市民に報告するとともに、研究紀要として刊行する。

(6) 資料整理事業 ..... 1,732 千円

寄贈や購入などにより受け入れた歴史・民俗・美術・図書等の資料を長期的に保存・活用することを目的に、以下の事業を行う。

① 保存環境管理

歴史資料を長期保存するための資料保全・環境整備。新規収集資料の燻蒸や殺虫処置を行う。博物館収蔵庫、石庫、新潟市文化財センター、旧木場小学校、旧板井保育園等に所蔵する資料が、少しでもよりよい状況で保存できるように収蔵施設及び展示設備の資料保存環境の管理に努める。また、市外のほかの収蔵施設と協力する。

② 資料収集整理

地域の歴史資料を収集するとともに、資料を保存管理するための基礎的データや資料活用するための資料情報を調査・記録し、データベース化する整理作業を行う。併せて、資料の保存のためのクリーニング・養生などの処置を行う。

(7) 開港150周年に向けた歴史文化魅力発信事業 ..... 9,800 千円

① 「新潟開港 150 年史」刊行準備

新潟開港は新潟市の近代の発展に大きな影響を及ぼした。そして、新潟開港 150 年は港町として歩んできた新潟の存在意義を振り返る大きな契機となる。そして、その基礎資料となる「新潟開港 150 年史」刊行を平成 30 年に控え、その準備・編さん作業を行う。

② 「西安博物院展」開催準備

平成 16 年に新潟市歴史博物館で「長安文物秘宝展」を開催したことが縁で、西安博物院と友好提携しており、平成 29 年に友好提携 10 周年を迎える。海外に開かれた博物院を開港に重ね、両館（院）の交流を深め、連携・協働して平成 30 年度に特別展を開催するための協議・準備を行う。

③ アニメーション映像の制作

開港場としての新潟を子どもにも分かりやすく紹介するアニメーション映像を制作し、館内で上映することで、みなとまちの歴史と文化に触れる機会を提供するとともに、新たな集客や交流人口拡大を図る。

## 2 文化施設管理受託事業 ..... 113,233 千円

### 歴史博物館及び旧新潟税関庁舎等管理事業

市民に親しまれる博物館を目指して、利用者へのサービスの向上に努め、歴史博物館及び旧新潟税関庁舎等に加え、信濃川左岸緑地の管理運営を行う。

#### (1) 歴史博物館管理事業

- ① 博物館本館（常設展示室、企画展示室、ミュージアムシアター、体験の広場、セミナー室、情報ライブラリー等）
- ② 旧第四銀行住吉町支店（応接室、会議室、日本間）
- ③ 屋外施設（広場、堀、園路等）

#### (2) 旧新潟税関庁舎等管理事業

- ① 旧新潟税関庁舎  
※耐震補強等の改修工事のため、平成 28 年 6 月から平成 30 年 12 月まで休館の予定。
- ② 史跡（石段、石積み、石庫等）

#### (3) 信濃川左岸緑地管理事業

## 3 自主事業「みなとぴあ歴史発見プロジェクト」 ..... 1,102 千円

平成 27 年度から実施している自主事業で、こどもからおとなまで幅広く、みなとまち新潟の歴史に親しみ、自ら歴史を発見する喜びを知ってもらい、まもなく開港 150 周年を迎える新潟の街をみんなで盛り上げていこうというもの。事業実施にあたり、地域の企業・団体から協賛金をいただくなど自主財源を確保し、以下の事業を行う。

#### ① 企画展

ア 「地図コレクション展－明治・大正・昭和の新潟市」

開催期間 平成 29 年 6 月 10 日～6 月 18 日 8 日間

館が所蔵する新潟市の明治・大正・昭和時代の地図を一堂に展示し、移り変わる街の変化を追う。それに合わせて、市内の古い街並みの写真を展示する。

イ 「江戸の新潟」展

開催期間 平成 29 年 12 月 9 日～平成 30 年 1 月 28 日 38 日間

地下深くから発見された江戸時代の陶磁器や屋敷跡などの考古資料と、絵図や文書などの歴史資料とで見えてくる江戸時代の新潟町を探る。

#### ② 史楽講座

歴史好きの市民に向け、テーマに沿った話を様々な視点で分かりやすく語ってもらう連続講座。

#### ③ 中級古文書演習

「字のくずしだけでなく、実際の古文書を読んでみたい」「もう少し難しい古文書を解読したい」そんな方にお勧めの宿題あり、予習・復習必須のゼミ形式で古文書を学ぶ。

全 21 回の講座。4～3 月の間、第 2、第 4 水曜日の午前・午後を開講。定員 30 人。

④ みなとびあこども歴史クラブ

小学生を対象に、古代から現代までの人々の暮らしと生活の一端をプログラム化して、体験してもらうことで、歴史を身近に感じ、かつての暮らしや文化財保護を考えるきっかけづくりを行う。

毎月第3日曜日に実施 全11回 約40人募集

⑤ 大人の体験プログラム

今後、詳細を検討する。

## 1 文化事業 ..... 1, 526 千円

「みなとまちとしての本市の歴史、生活文化、観光資源等に関する情報の提供等を行うことにより、みなとまち新潟に対する市民の理解を深め、市民相互の交流を推進し、もって市民文化の向上及び地域の活性化に寄与する」という旧小澤家住宅の設置目的を達成するため、以下の各種事業を行った。

## (1) 常設・企画展示事業 ..... 488 千円

## 【常設展】

みなとまち新潟の歴史・生活文化並びに旧小澤家住宅や小澤家の概要について、グラフィックパネル等で紹介する。

## 【企画展】

道具蔵を使い、みなとまち新潟・小澤家に関連する展示を行うほか、主屋・新座敷の館内全体を使った展示を行う。また、新潟市漆器同業組合、新潟仏壇組合、新潟ハイカラ文庫など地域団体と連携した展示・企画展を行う。

- ① アートミックスジャパン「今伝えたい日本のものづくり」展  
開催期間 平成 29 年 4 月 1 日（土）～4 月 23 日（日）  
玉川堂の歴代の作品等を展示する。
- ② 「端午の節句飾り」展  
開催期間 平成 29 年 4 月 29 日（土）～5 月 7 日（日）  
端午の節句にあわせて小澤家に伝わる節句飾りを展示する。
- ③ 越後の書家「館柳湾」展  
開催期間 平成 29 年 5 月 13 日（土）～5 月 28 日（日）  
新潟町出身の書家「館柳湾」の書を展示する。
- ④ 「屏風」展  
開催期間 平成 29 年 6 月 17 日（土）～6 月 25 日（日）  
みなとびあ所蔵の屏風や、南蛮屏風を展示する。協力：新潟市歴史博物館。
- ⑤ 「浜に届いた漂着物」展  
開催期間 平成 29 年 7 月 8 日（土）～7 月 17 日（月）  
（公財）日本離島センターの協力のもと、海の大切さを知るため海岸漂着物を展示する。
- ⑥ 「新潟漆器」展  
開催期間 平成 29 年 8 月 1 日（火）～8 月 31 日（木）  
新潟市の伝統工芸品「新潟漆器」を紹介する。共催：新潟市漆器同業組合。
- ⑦ 「ふろしき」展  
開催期間 平成 29 年 9 月 9 日（土）～9 月 29 日（金）  
新旧様々なふろしきを展示し、その魅力と楽しみ方を紹介する。共催：ふろしきや。

⑧ 「新潟仏壇」展

開催期間 平成 29 年 10 月 7 日 (土) ～11 月 5 日 (日)

新潟市の伝統工芸品「新潟仏壇」を紹介する。共催：新潟仏壇組合。

⑨ ボランティア企画展「本町通」展

開催期間 平成 29 年 11 月 25 日 (土) ～平成 30 年 2 月 12 日 (月)

当館ボランティアによる企画展。本町通の歴史や魅力を紹介する。

⑩ 「ひな人形とからくり人形」展

開催期間 平成 30 年 2 月 24 日 (土) ～3 月 11 日 (日)

市内諸施設と共同で実施する雛人形町巡り企画に併せて開催する企画展。当館所蔵の雛人形や、新潟ハイカラ文庫所蔵のからくり人形などを展示する。

⑪ 「着物展—小澤家のゆかりの品々—」展

開催期間 平成 30 年 3 月 17 日 (土) ～4 月 1 日 (日)

小澤家に伝わった、むかしの着物を展示する。

(2) 教育普及事業 ..... 228 千円

新潟市の歴史文化への市民の関心や興味のニーズに対応するため、ボランティアなどの人やモノ、情報などの資源を活用して、市民へ歴史に関するさまざまなサービスを提供したり、学校等の教育活動を提案したりする。

① 体験学習事業

・漆器制作、金具打ち体験、ほか制作・体験事業を行う。

② 博・学・産・民連携事業

・旧小澤家住宅を拠点とした町のにぎわい活性化を目指すための新潟大学との連携事業。

③ 講座・講習・講演会事業

・企画展の内容に即した講演会

からくり人形講演会

ふろしき講座

・庭園講習会 全 2 回 (春 1 回、秋 1 回)

④ ボランティア事業

・新規ボランティア養成

・ボランティア勉強会の実施

・ボランティア企画展の実施

(3) 施設普及事業 ..... 422 千円

旧小澤家住宅の活動を広く市民に知ってもらうため、広報用の印刷物を作成したり、新聞・雑誌等を通じて館の広報活動を行ったり、季節に合わせたイベントを開催したりなど、本施設の利用推進を図る。

① 芸術文化活動の開催

・アートミックスジャパン 平成 29 年 4 月 1 日 (土) ～4 月 23 日 (日)

特別展示および海外芸術家によるインスタレーション。

・フラワーアレンジメント 花で彩る 平成 30 年 2 月中

・犬まつり 平成 30 年 2 月中

- ② 季節に合わせたイベントの開催
  - ・山野草の展示 平成 29 年 4 月・5 月中
  - ・夏至祭 平成 29 年 6 月 17 日（土）・18 日（日）
  - ・秋の大文化祭 平成 29 年 11 月 23 日（木）
- ③ 文化財の雰囲気の中で学べる講習会の開催
  - ・ワインの昼べ
  - ・日本酒の昼べ
  - ・コーヒーの昼べ

(4) 調査研究事業 ..... 174 千円

市民が注目し、深く関心のあるテーマの探求や本施設における活動の発展のために、調査研究活動を行う。

「旧小澤家住宅周辺の歴史的町並みを考える会」の活動に協力し、勉強会の会場提供などを行う。

(5) 収蔵資料の保存管理事業 ..... 180 千円

旧小澤家より寄贈を受けた歴史・民俗・美術・図書等の資料を長期的に保存・活用する。新規受け入れ資料の保存と目録の作成。

(6) その他事業 ..... 34 千円

地元団体、関連施設と連携した催事を開催する。

- ・市民茶会 平成 29 年 9 月 30 日、10 月 1 日

2 文化施設管理受託事業 ..... 21,652 千円

旧小澤家住宅管理事業

新潟市文化財に指定されていることを理解し、利用者へのサービスの向上に努め、旧小澤家住宅（情報案内所・藤ノ間・百合ノ間・道具蔵・離れ座敷等）の管理運営を行う。

1 付帯事業 ..... 34,636 千円

(1) 市民芸術文化会館付帯事業 ..... 31,665 千円

市民芸術文化会館の文化事業を推進し、館のイメージアップを図るため、来館者へのサービスを充実するとともに施設に触れる機会の提供に努める。

- ① 友の会の運営
- ② ショップの運営
- ③ 飲食サービスの充実
- ④ バックステージツアーの実施

(2) 音楽文化会館付帯事業 ..... 2,075 千円

来館者に対するサービスを充実するとともに、館の認知度を高めるため、施設に触れる機会の提供に努める。

- ① 喫茶室、自動販売機等の設置
- ② 貸館公演チケットの受託販売
- ③ 市民参加型企画の実施

(3) 歴史博物館付帯事業 ..... 836 千円

来館者に対するサービスの充実を目的に、歴史に関する書籍やグッズ類を扱ったショップの運営や自動販売機の設置を行う。

- ① 物販等ショップの運営
- ② 自動販売機設置

(4) 旧小澤家住宅付帯事業 ..... 60 千円

来館者に対するサービスの充実を目的に、和の文化、みなとまちや歴史に関するグッズ等を扱ったショップの運営を行う。

- ① 物販等ショップの運営

2 施設貸与事業 ..... 215,302 千円

来館者へのサービスの充実を図るため、公益目的以外の活動に対しても施設の貸出を行う。

- ① 市民芸術文化会館 (50,718)
- ② 音楽文化会館 (1,028)
- ③ 県民会館 (75,013)
- ④ 歴史博物館 (81,326)
- ⑤ 旧小澤家住宅 (7,217)